

令和 8 年度枚方市 事業者アンケート報告書

令和8年9月
枚方市

目次

1. 調査手法等	3
2. 単純集計等	4
I 回答者属性	4
II 枚方市での事業	6
III ビジョンや枚方市での未来	14
IV 人口減少・少子高齢化の影響	19
V 事業拡大・成長のための施策	20
VI 施策評価	24
3. 分析	59
I 枚方市での活動	59
II 10年後に目指すまちの姿	66
III 30年後に目指すまちの姿	67

1. 調査手法等

<調査概要>

令和10年度からを計画始期とする本市の最上位計画である「次期総合計画」の策定に向けて、事業者の皆さまのご意見をお聴きするため、アンケートを実施しました。

- (1) 実施期間 : 令和8年6月11日(木)～6月30日(火)
- (2) 対象数 : 無作為抽出された市内事業者1,000者
- (3) 調査方法 : 調査はがき郵送(回答はLoGoフォームによるインターネット回答)
- (4) 有効回答数 : 109件(回答率10.9%)

※本報告書では、集計結果を小数点以下第2位で四捨五入しています。

そのため、各回答の合計が100%に一致しないことがあります。

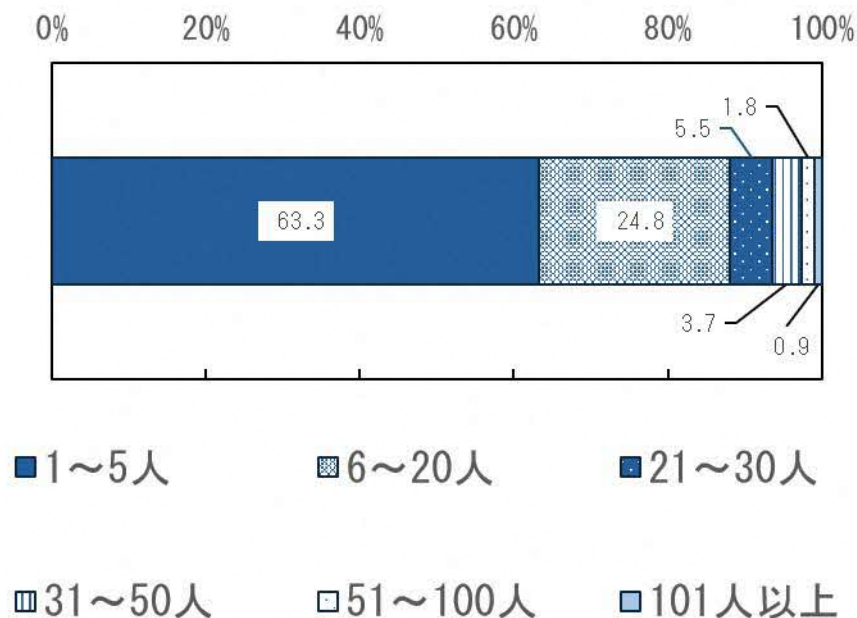
2. 単純集計等

I 回答者属性

(1) 従業員数

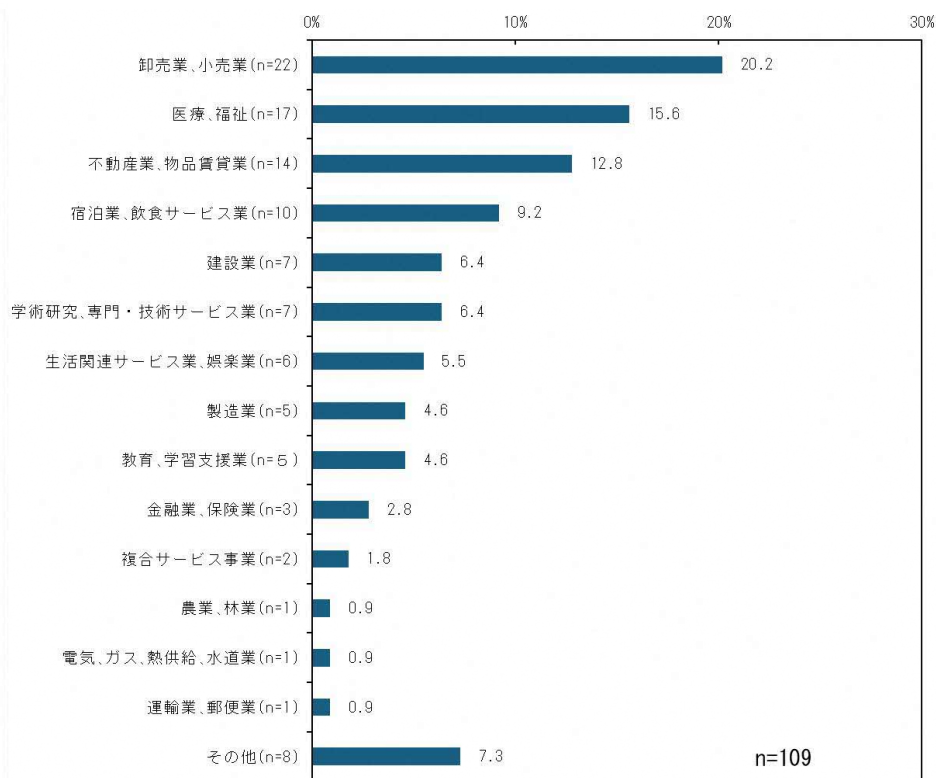
回答事業者の従業員数は、「1～5人」が63.3%で最も高く、次いで「6～20人」が24.8%となっています。

n=109



(2) 業種

回答事業者の業種は、「卸売業・小売業」が20.2%で最も高く、次いで「医療・福祉」が15.6%、「不動産業、物品賃貸業」が12.8%と続いています。



※鉱業、採石業、砂利採取業、情報通信業については、回答なし

2. 単純集計等

(3) 市内で活動している年数

市内で活動している年数は、「30年以上」が31.2%で最も高く、次いで「10年以上 20年未満」が28.4%となっています。

n=109



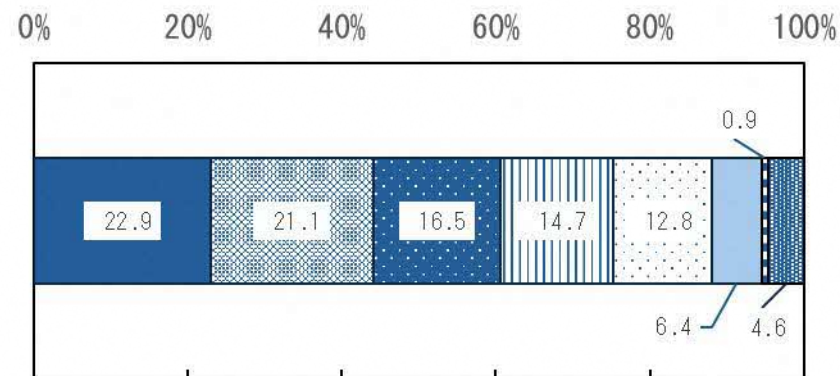
- 1年未満
- 3年以上 5年未満
- 10年以上 20年未満
- 30年以上
- 1年以上 3年未満
- 5年以上 10年未満
- 20年以上 30年未満

※1年未満、1年以上 3年未満については、回答なし

(4) 事業所の所在地域

事業所の所在地域は、「北部」が22.9%で最も高く、次いで「南西部」が21.1%、「南部」が16.5%と続いています。

n=109



- 北部
- 南西部
- 南部
- 中部
- 中東部
- 中南部
- 東部
- その他



※市域を主要な河川や幹線道路によって7つの地域（北部地域、中部地域、南西部地域、中東部地域、中南部地域、南部地域、東部地域）に区分しています。

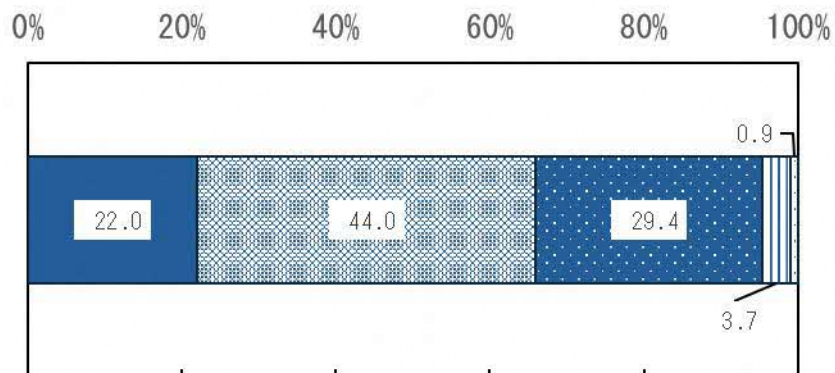
2. 単純集計等

Ⅱ 枚方市での事業

(1) 枚方市での事業

枚方市での事業は、「どちらかといえば活動しやすいまちである」が44.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が29.4%となっています。

n=109

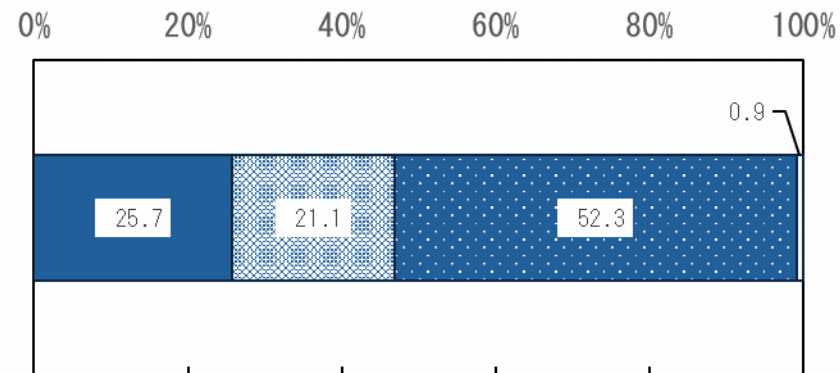


- 活動しやすいまちである
- ▨ どちらかといえば活動しやすいまちである
- どちらともいえない
- ▨ どちらかといえば活動しにくいまちである
- 活動しにくいまちである

(2) 現在の事業

現在の事業は、「どちらでもない」が52.3%で最も高く、次いで「事業が拡大、成長している」が25.7%となっています。

n=109



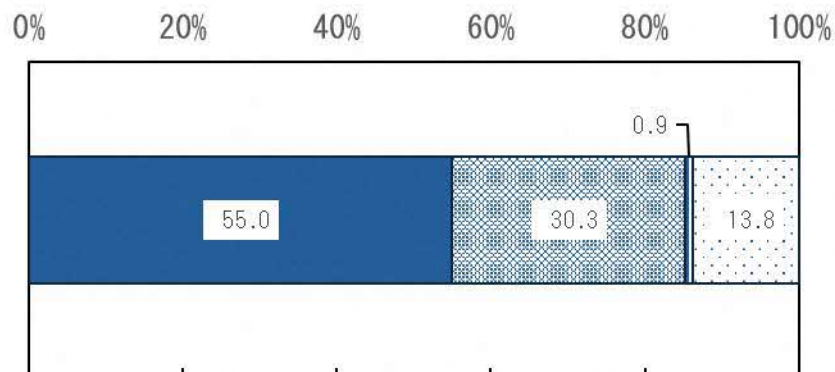
- 事業が拡大、成長している
- ▨ 事業が縮小している
- どちらでもない
- ▨ その他

2. 単純集計等

(3) 事業の継続意向

事業の継続意向は、「枚方市で続けたい」が55.0%で最も高く、次いで「できれば枚方市で続けたい」が30.3%となっています。

n=109



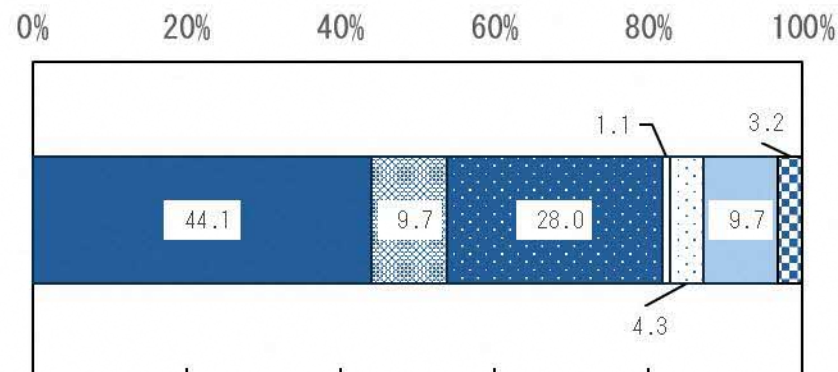
- 枚方市で続けたい
- ▨ できれば枚方市で続けたい
- できれば市外（海外を含む）に移転したい
- ▨ 市外（海外を含む）へ移転したい
- 分からない

※できれば市外（海外を含む）に移転したいについては、回答なし

(4) (「枚方市で続けたい、できれば枚方市で続けたい」を選択した方のみ) 枚方市で事業を続けたい理由

枚方市で事業を続けたいと思う理由は、「枚方市で創業したから」が44.1%で最も高く、次いで「多くの顧客、取引先があるから」が28.0%となっています。

n=93



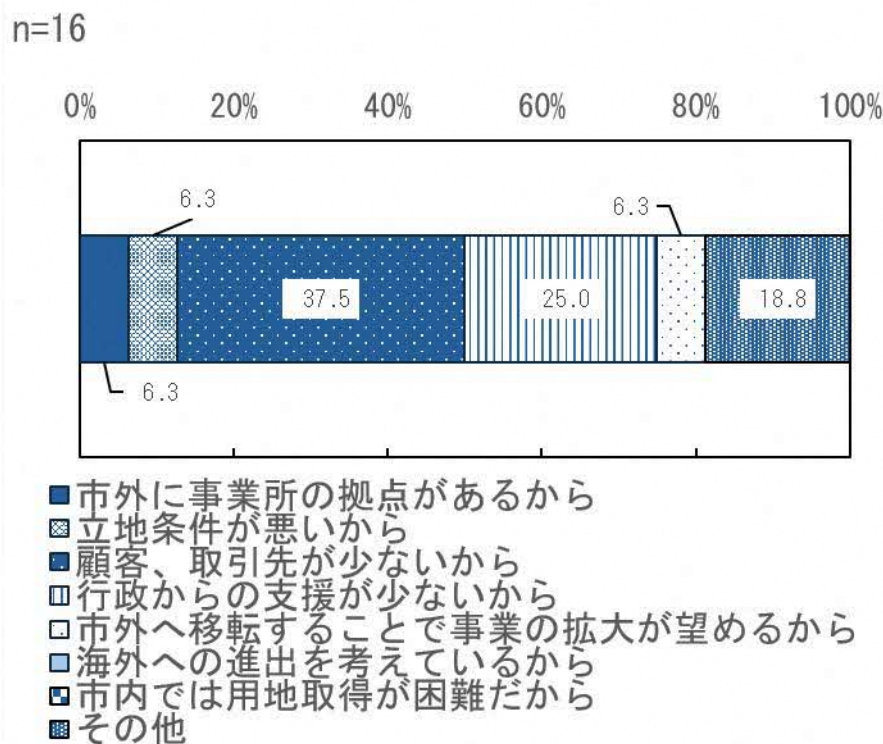
- 枚方市で創業したから
- ▨ 立地条件が良いから
- 多くの顧客、取引先があるから
- ▨ 行政からの支援が充実しているから
- ▨ 市内で事業の拡大を見込めるから
- ▨ 事務所や工場を移転するのが困難だから
- ▨ その他

2. 単純集計等

(5) (「できれば市外(海外を含む)に移転したい、市外(海外を含む)へ移転したい、わからない」を選択した方のみ) 枚方市外への移転を希望する理由

枚方市外への移転を希望している理由は、「顧客、取引先が少ないから」が37.5%で最も高く、次いで「行政からの支援が少ないから」が25.0%となっています。

「その他」の意見として、景気の悪さや本社の決定事項であることなどがありました。



※海外への進出を考えているから、市内では用地取得が困難だからについては、回答なし

2. 単純集計等

（6）枚方市で事業をするにあたっての「強み（特徴、魅力）」は何だと思われますか。

枚方市で事業を行う上での強みに関する意見では、立地や交通利便性を評価する声が多く、具体的には、大阪と京都の中間に位置すること、第二京阪や国道1号が市域を通っていることなどが挙げられています。通勤・来訪・物流の面で利便性が高く、事業活動を行いやすい環境と捉えられています。

続いて人口規模や顧客基盤に関する意見で、住民が多く、住宅地として安定していること、購買意欲のある層や子育て世代、高齢者など多様な顧客が見込めることが強みとして挙げられています。また、地域の人柄や顧客の質、長年の人脈、口コミによる来店など、地域とのつながりを評価する声も見られました。

また、住環境や地域資源に関する意見もありました。治安の良さ、自然や緑、公園・図書館などの公共施設、歴史・文化、ひらかたパーク、医療・福祉資源、農地など、暮らしやすさや地域の魅力の高さが事業を営むうえでのポテンシャルにつながっているとされています。一方で、「特にない」「強みを感じない」とする意見も一定数あり、枚方ならではの産業・商業上の強みや独自性をさらに明確に打ち出す必要性も示されています。

【主なご意見】

- ・ 交通の利便性
- ・ 顧客の多さ、客層の良さ
- ・ 人口の多さ
- ・ 地域資源の豊富さ
- ・ 市場のポテンシャル
- ・ 治安の良さ など

2. 単純集計等

（7）枚方市で事業をするにあたっての「弱み（課題、枚方市に足りないもの）」は何だと思いますか。

事業を行う上での弱み・課題に関する意見では、行政支援や企業誘致の不足に関する意見が多く、企業への補助や情報提供、地元企業への発注などを求める声があります。また、若い世代が働ける場所やオフィス、事業所の誘致が必要だという意見も見られました。

続いて、道路・交通インフラの不便さを挙げる意見で、具体的には、渋滞の多さ、道路の狭さ、駐車場不足、駅周辺の道路状況の悪さ、京阪電車への依存、空港・新幹線へのアクセスの弱さなどが課題として挙げられています。

また、人口減少・高齢化・人材不足に関する意見もありました。労働力の確保が難しいことが課題とされています。さらに、観光資源・特産品・宿泊施設・文化施設の不足、枚方ならではの特徴やPR力の弱さを指摘する声もあり、交通・行政支援・雇用・集客力を一体的に高める必要性が示されています。

【主なご意見】

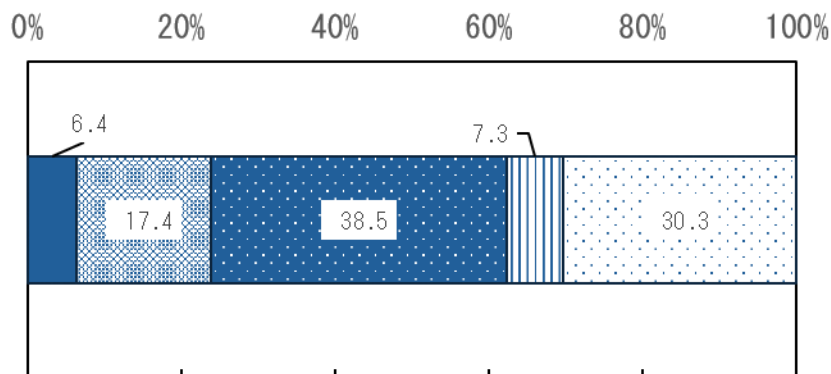
- ・ 交通環境の悪さ
- ・ 枚方市駅周辺の渋滞
- ・ 行政支援の不足
- ・ インフラ整備の不足
- ・ 人口減少
- ・ 人材の高齢化 など

2. 単純集計等

(8) 「枚方市などの行政機関と連携した」地域活動やまちづくり活動

「行政機関と連携した」地域活動やまちづくり活動は、「これまで実施したことがないが、今後は実施したい」が38.5%で最も高く、次いで「これまで実施したことがなく、今後も実施するつもりはない」が30.3%となっています。

n=109

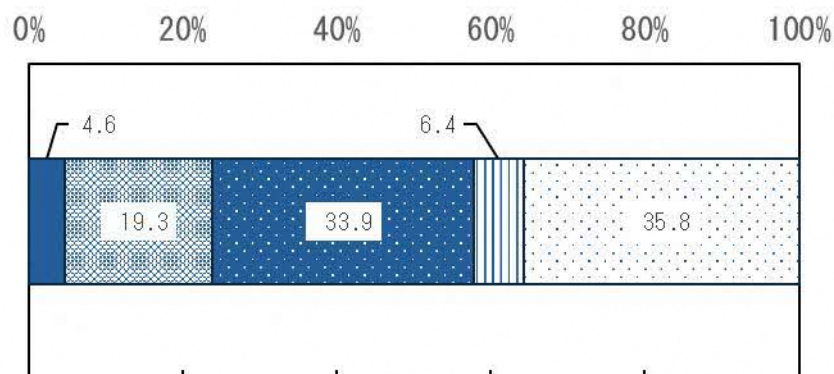


- 実施したことがあり、これまで以上に拡充していきたい
- ▣ 実施したことがあり、これまでと同様に実施していきたい
- これまで実施したことがないが、今後は実施したい
- ▣ これまで実施していたが、今後は実施するつもりはない
- これまで実施したことがなく、今後も実施するつもりはない

(9) 「市民団体と連携した」地域活動やまちづくり活動

「市民団体と連携した」地域活動やまちづくり活動は、「これまで実施したことがなく、今後も実施するつもりはない」が35.8%で最も高く、次いで「これまで実施したことがないが、今後は実施したい」が33.9%となっています。

n=109

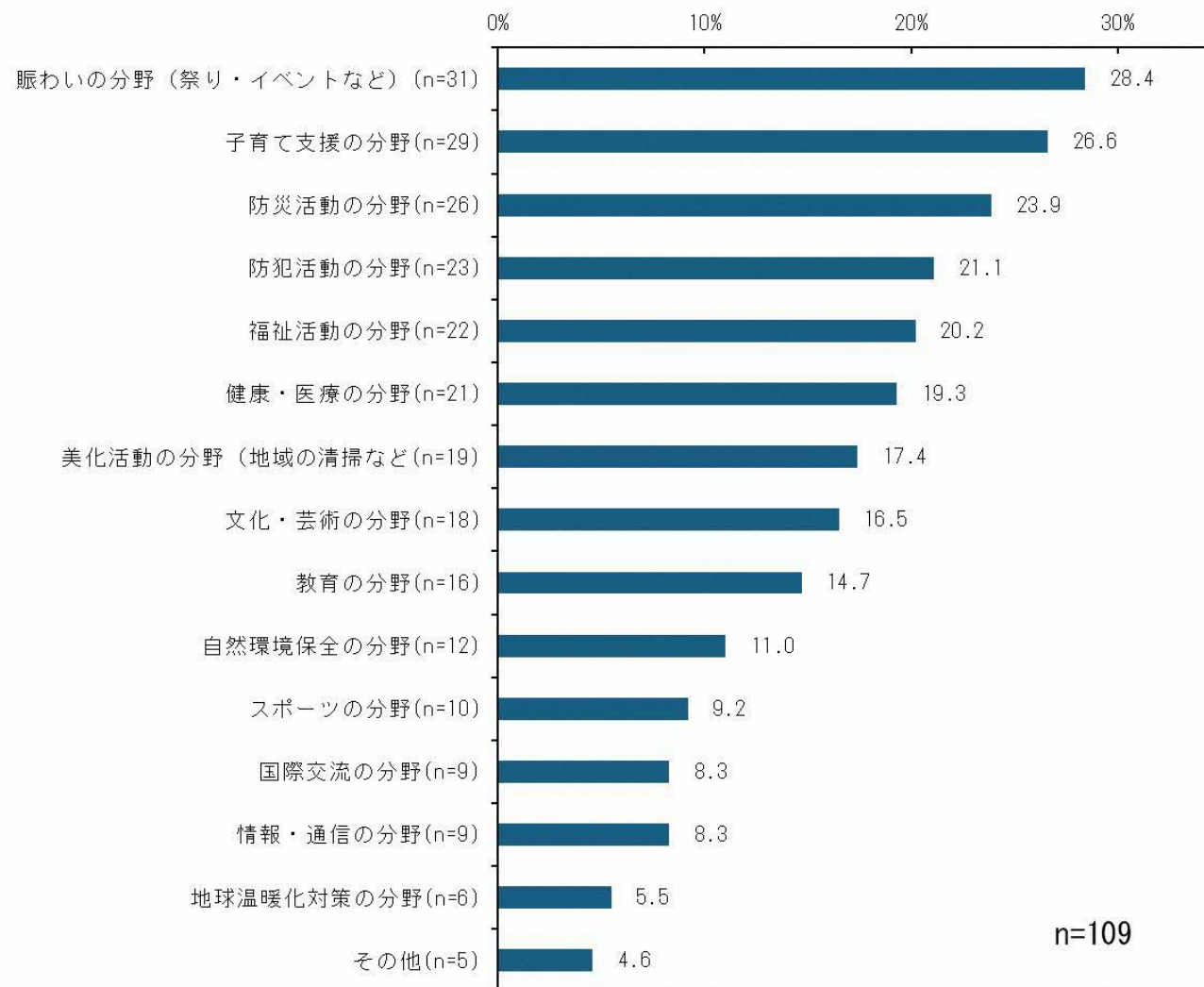


- 実施したことがあり、これまで以上に拡充していきたい
- ▣ 実施したことがあり、これまでと同様に実施していきたい
- これまで実施したことがないが、今後は実施したい
- ▣ これまで実施していたが、今後は実施するつもりはない
- これまで実施したことがなく、今後も実施するつもりはない

2. 単純集計等

(10) 地域活動やまちづくり活動での連携分野＜複数回答可＞

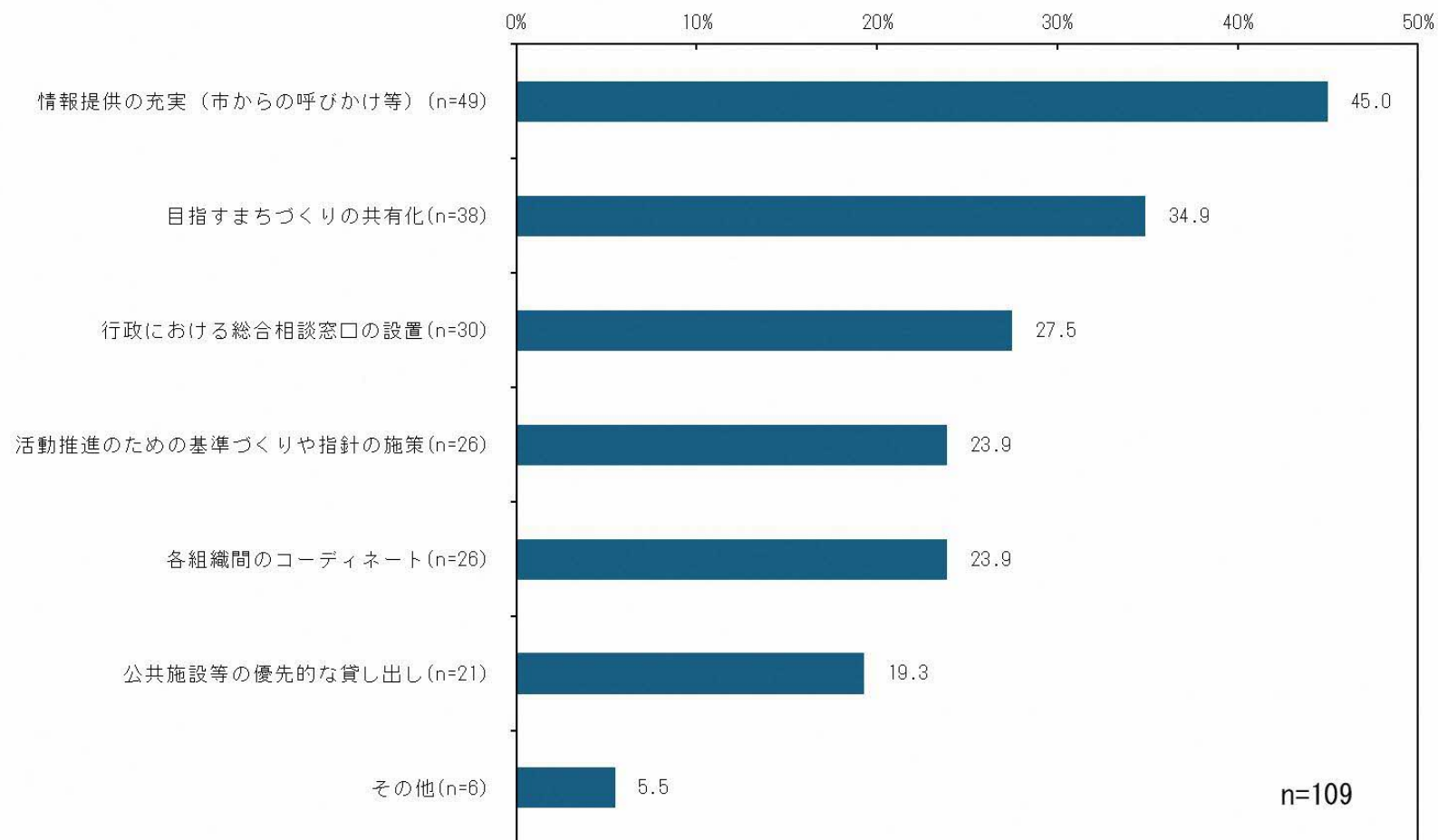
地域活動やまちづくり活動での連携分野は、「賑わいの分野（祭り・イベントなど）」が28.4%で最も高く、次いで「子育て支援の分野」が26.6%、「防災活動の分野」が23.9%と続いています。



2. 単純集計等

(11) 今後、行政機関や市民団体などとの連携によるまちづくりの活動を促進していくために必要な施策＜複数回答可＞

行政機関や市民団体などとの連携によるまちづくりの活動を促進していくために必要な施策は、「情報提供の充実（市からの呼びかけ等）」が45.0%で最も高く、次いで「目指すまちづくりの共有化」が34.9%、「行政における総合相談窓口の設置」が27.5%と続いています。

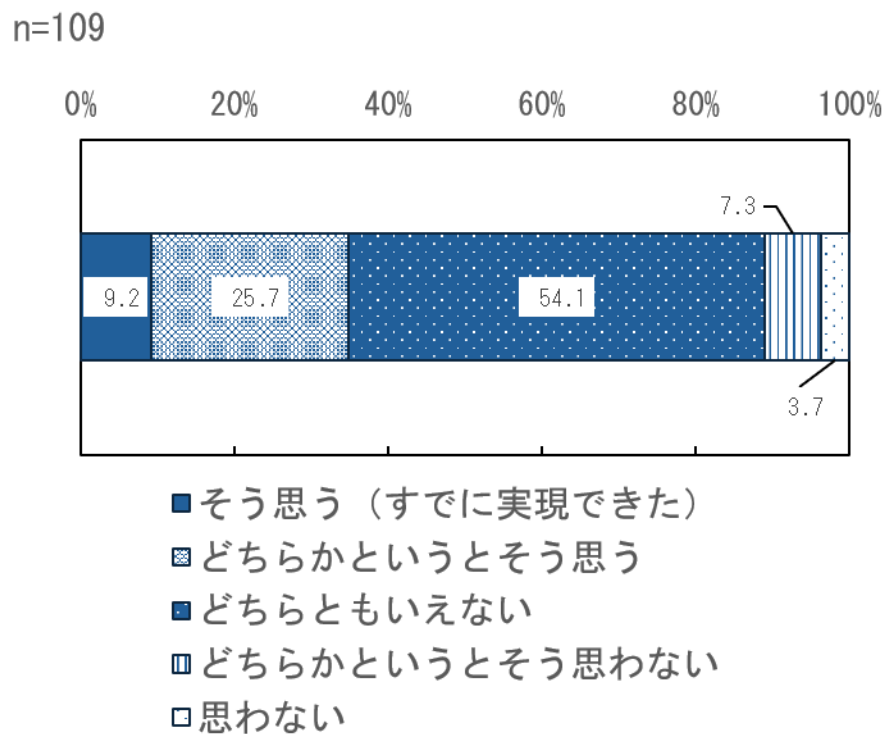


2. 単純集計等

Ⅲ ビジョンや枚方市での未来

(1) 今の枚方市でのビジョンや活動目的の実現

ビジョンや活動目的の実現は、「どちらともいえない」が54.1%で最も高く、次いで「どちらかというと思う」が25.7%となっています。



2. 単純集計等

(2) 実現できる・できたと思う理由は何ですか。

実現できる理由は、既存顧客や地域内の需要があることを挙げる声が多く、具体的には、常連客に支えられていること、一定数の顧客が見込めること、住民や仕事で枚方に来る人が利用していること、地域内に継続的な需要があることが挙げられています。

人口の多さや生活圏としての安定性が、事業継続の基盤になっていると捉えられています。

【主なご意見】

- ・ 現在まで事業継続できているため
- ・ 人との繋がりが充分あるため
- ・ 枚方市にお住まいの方々の地域性が素晴らしいため
- ・ 住民の方々に満足して通っていただいていると思うため
- ・ 今後のさらなる取り組みを行うことができる環境にあるため など

2. 単純集計等

(3) 貴社のビジョンを実現するうえで障壁となっていることや、行政のサポートが必要なことはありますか。

今後の事業展開に向けた障壁や必要な支援に関する意見では、行政との連携や相談窓口に関する意見で、市との連携がうまくいかない、相談窓口が分からない、ビジョンを共有する場がない、市からの積極的な呼びかけがほしいといった声が見られました。行政・事業者・市民団体をつなぐ総合相談窓口や、地域課題を共有する場が求められています。

続いて、補助金・助成金など金銭的支援を求める声で、具体的には、事業者向け補助金、店舗改装費・設備更新に対する支援などが挙げられています。小規模事業者や地域密着型事業者が継続的に活動するためには、支援制度の拡充と分かりやすい情報提供が必要とされています。

また、交通・通信などインフラ整備や、人口減少・人材確保への対応を求める意見もありました。若い世代や子育て世代の増加、バス路線の維持、道路整備、通信インフラ強化、人材募集・育成支援などが挙げられています。全体として、資金支援、行政との接点づくり、インフラ整備、人材確保を通じて、地域事業者が枚方市の発展に関わりやすい環境づくりが期待されています。

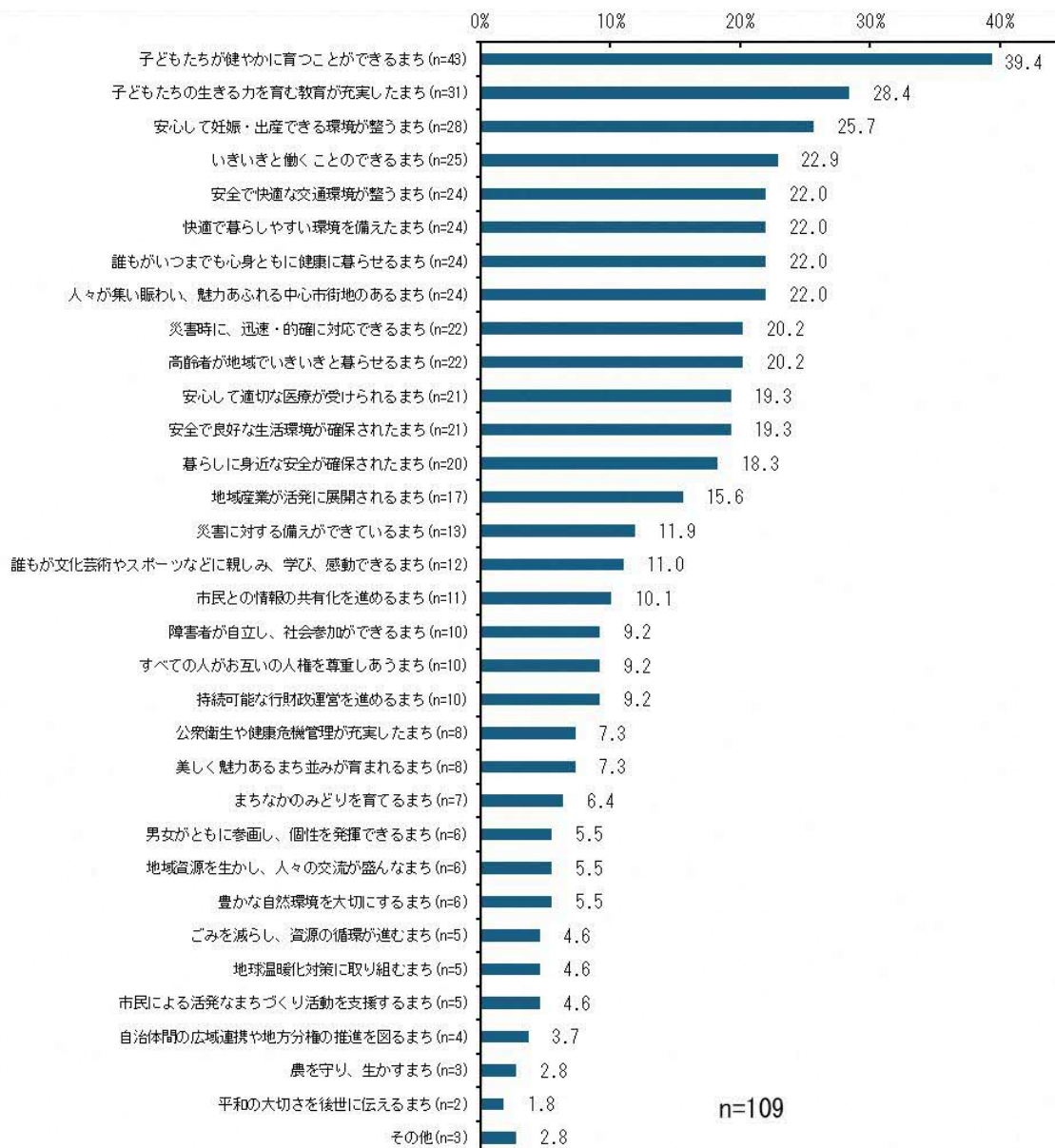
【主なご意見】

- ・ 地域事業者と行政・市民団体をつなぐ総合相談窓口の設置、地域課題や支援制度に関する情報提供に加え、人材募集・採用・育成に関する支援を行うこと
- ・ 補助金制度の創設、拡充
- ・ 公共交通網の維持、人口流出を防止すること など

2. 単純集計等

(4) 今後10年間で、“枚方市が目指すべきまち” はどれですか。あてはまる選択肢を5つまで選択してください。＜複数回答可＞

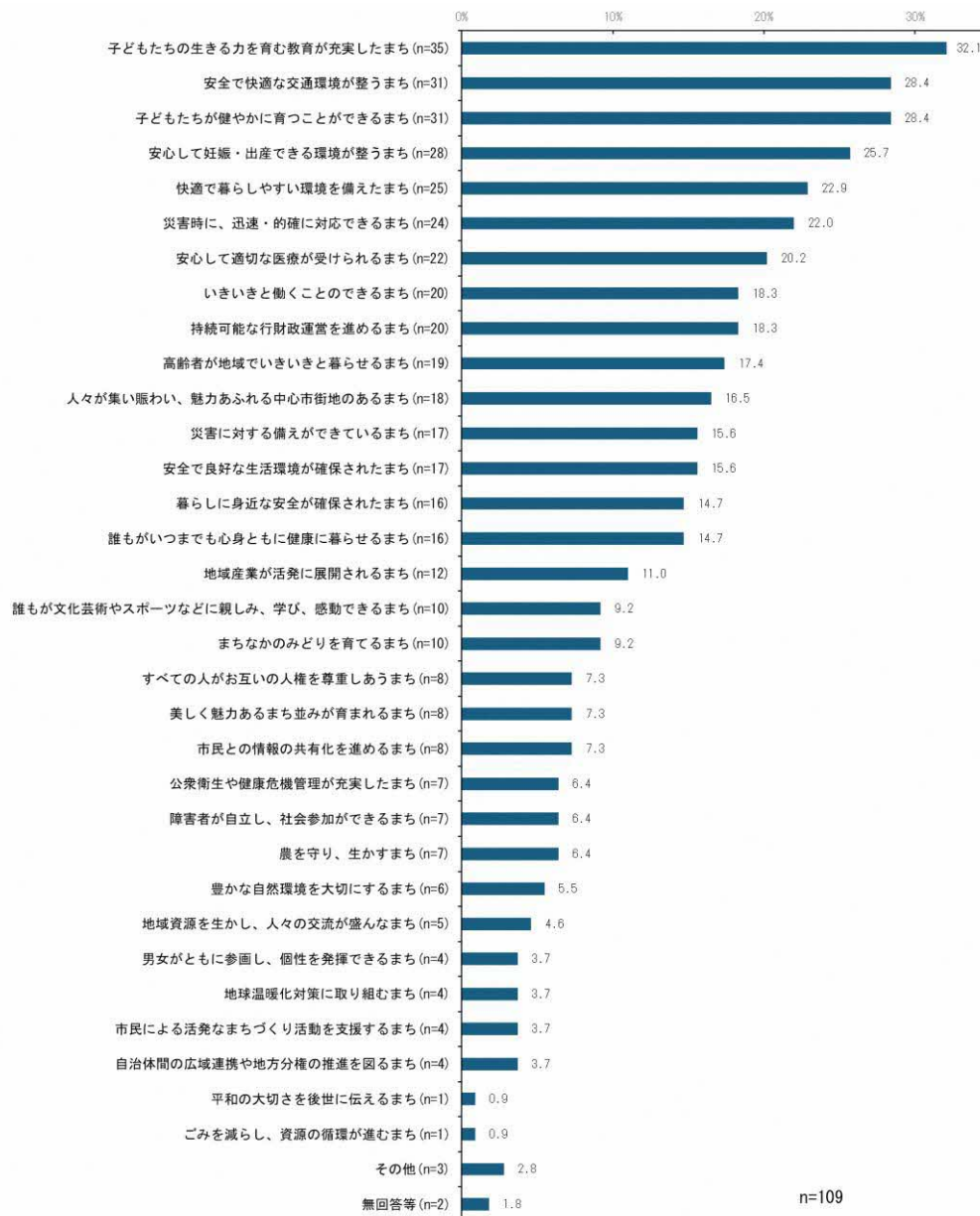
今後10年間で枚方市が目指すべきまちは、「子どもたちが健やかに育つことができるまち」が39.4%で最も高く、次いで「子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち」が28.4%となっています。



2. 単純集計等

(5) 今後30年間で、“枚方市が目指すべきまち”はどれですか。あてはまる選択肢を5つまで選択してください。＜複数回答可＞

今後30年間で枚方市が目指すべきまちは、「子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち」が32.1%で最も高く、次いで「安全で快適な交通環境が整うまち」・「子どもたちが健やかに育つことができるまち」がそれぞれ28.4%となっています。



2. 単純集計等

Ⅳ 人口減少・少子高齢化の影響

(1) 貴社の事業において、人口減少や少子高齢化の影響をどのように感じていますか。

人口減少・少子高齢化による影響については、人手不足や担い手確保への不安を挙げる声が多く、具体的には、求人を出しても人が集まらない、若い人の雇用が少ない、製造業や職人、接客人材の確保が難しい、慢性的な人手不足が事業継続やサービス品質の維持に影響するという意見が見られました。

続いて、顧客層の高齢化や若年層・子育て世代の減少に関する意見で、来店者の年齢層が高くなっている、若い客や子どもの利用が減っている、子育て世代の顧客が今後減るのではないかという不安があります。学習塾や習字教室、飲食、不動産、医療など、業種ごとに顧客構造の変化が表れています。

また、市場規模の縮小や売上減少を懸念する意見も見られました。人口減少により消費人口や受注量が減り、長期的には収益構造の変化や事業縮小につながるという見方があります。一方で、高齢化により、介護、在宅医療、家電修理、住まいの困りごと、防災・防犯、見守りなどの需要が増えると捉える意見もあり、人口構造の変化に対応した事業転換や行政・地域との連携が求められています。

【主なご意見】

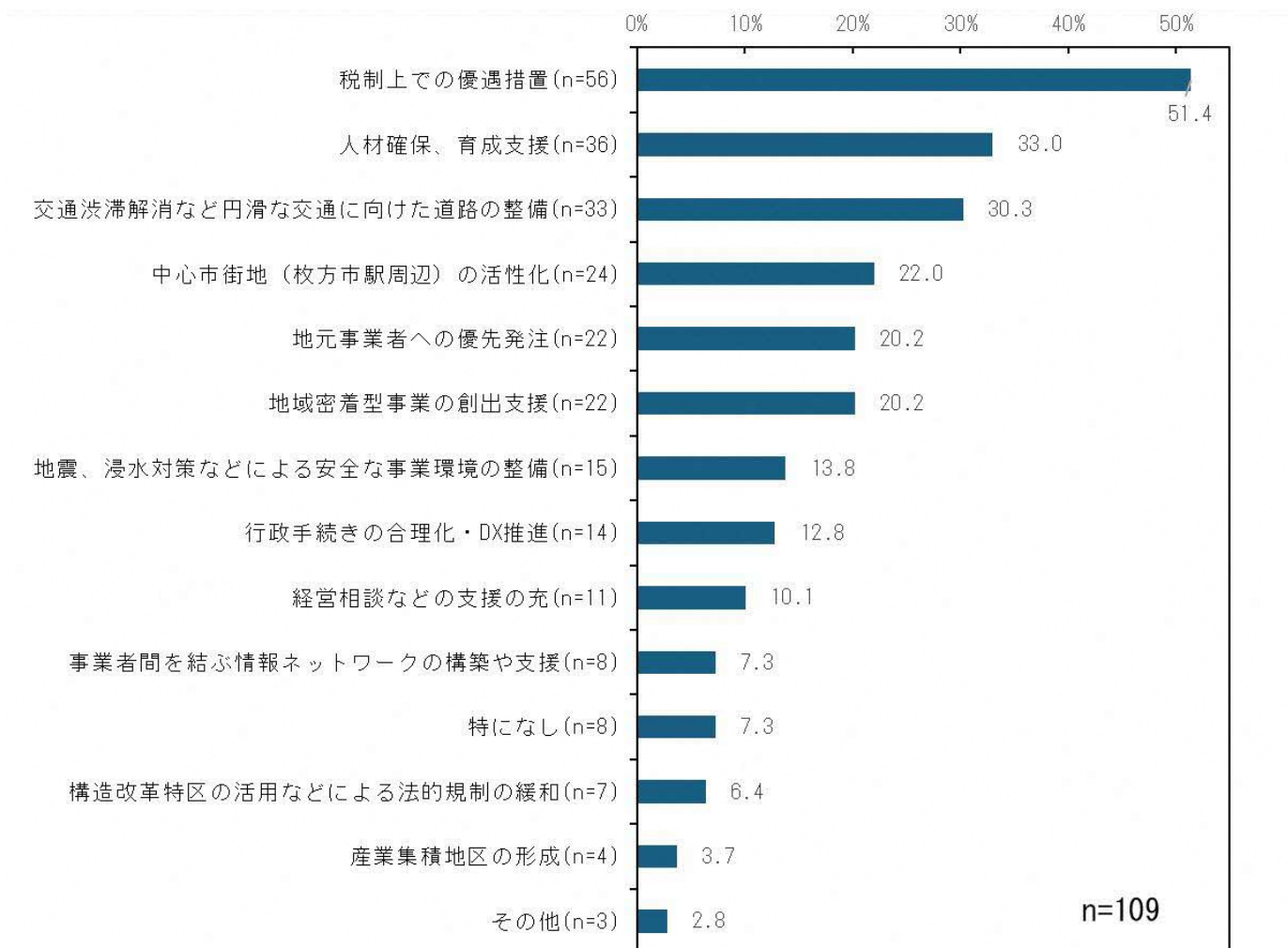
- ・ 人手不足
- ・ 人材の育成への懸念
- ・ 少子高齢化の影響
- ・ 子育て世代の顧客減少
- ・ 来店者の高齢化 など

2. 単純集計等

V 事業拡大・成長のための施策

(1) 拡大・成長していくために必要と思われる市の施策

拡大・成長していくために必要な市の施策は、「税制上での優遇措置」が51.4%で最も高く、次いで「人材確保、育成支援」が33.0%となっています。



2. 単純集計等

(2) 事業拡大・成長していくために必要な市の施策

企業誘致・雇用創出・人材育成を求める声が多く、具体的には、企業誘致による地域経済の活性化、若者が市内企業を知る機会づくり、地元高校・大学との連携、資格取得支援、シニア再就職支援、求人への行政支援などが挙げられています。若い世代が枚方市内で働き、住み続けられる環境づくりが重視されています。

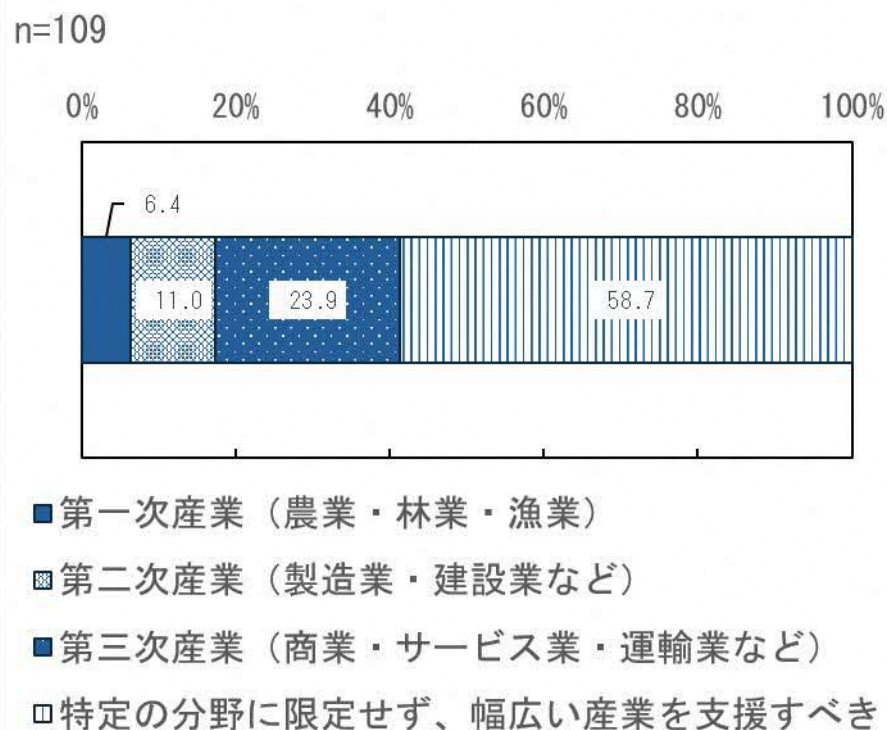
【主なご意見】

- ・ 高齢者の雇用促進
- ・ 人材育成の強化
- ・ 事業者誘致につながる優遇措置
- ・ 起業支援や企業誘致による雇用機会の創出
- ・ 税制優遇などによる地域活性化
- ・ 水道、道路の整備 など

2. 単純集計等

(3) 枚方市が今後、特に支援に力を入れるべきだと考える産業分野

支援に力を入れるべき産業分野は、「特定の分野に限定せず、幅広い産業を支援すべき」が58.7%で最も高く、次いで「第三次産業（商業・サービス業、運輸業など）」が23.9%となっています。



2. 単純集計等

（４）枚方市が今後、特に支援に力を入れるべきだと考える産業分野で回答した理由を教えてください。

今後支援すべき産業分野に関する意見では、特定の産業に偏らず幅広く支援すべきという声が多く、具体的には、製造業、建設業、商業・サービス業、農業、医療・福祉など、枚方市には多様な産業があるため、一部の業種だけを優遇せず、各分野が連携しながら地域全体を底上げすることが重要とされています。

続いて、商業・サービス業や地域密着型事業への支援に関する意見で、住宅都市として日常生活を支える買い物、修理、住まいの困りごと、防災・防犯、省エネ、高齢者支援などの需要が高まる中、中心市街地だけでなく各地域で生活を支える事業者の継続・成長を支援する必要があるという声が見られました。

また、企業誘致・製造業・物流・農業・介護分野などを重視する意見もありました。交通利便性やものづくり企業の集積、農業が残る東部地域、介護需要の増加など、地域特性を活かした産業振興が期待されています。一方で、物流倉庫の増加や交通安全への不安もあり、単なる誘致ではなく、雇用創出、生活人口の増加、地域資源の活用につながる産業支援が求められています。

【主なご意見】

- ・市の活性化に業種に偏りは不要なため
- ・もっと市全体で活性化させたいため
- ・人口が多く幅広い支援をしてほしいため
- ・観光で訪れたいくなるような魅力的な街づくりが重要であるため
- ・域内でサプライチェーンが回るほうが強いため
- ・大阪にも京都にも近い利点を活かして、ベッドタウンとして発展すべきと考えるため など

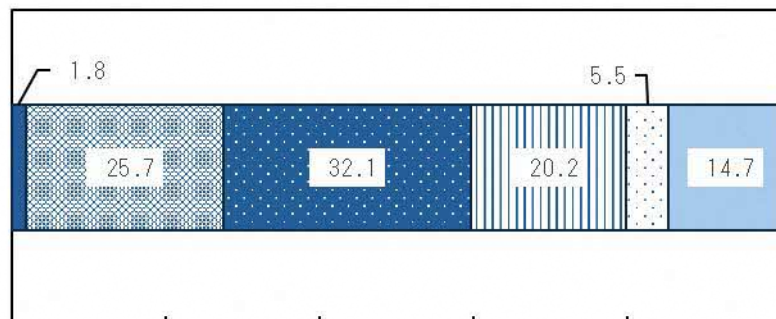
2. 単純集計等

VI 施策評価

(1) あなたは今の枚方市が“災害に対する備えができているまち”だと思いますか。

n=109

0% 20% 40% 60% 80% 100%

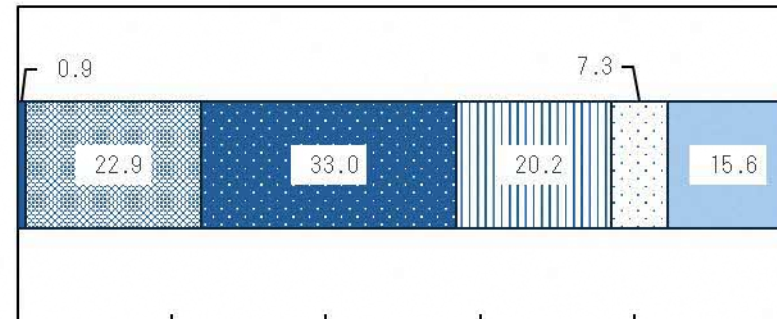


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(2) あなたは今の枚方市が“災害時に、迅速・的確に対応できるまち”だと思いますか。

n=109

0% 20% 40% 60% 80% 100%



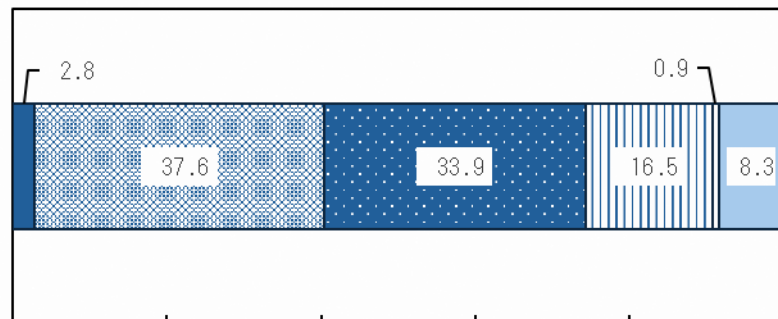
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

2. 単純集計等

(3) あなたは今の枚方市が“暮らしに身近な安全が確保されたまち”だと思いますか。

n=109

0% 20% 40% 60% 80% 100%

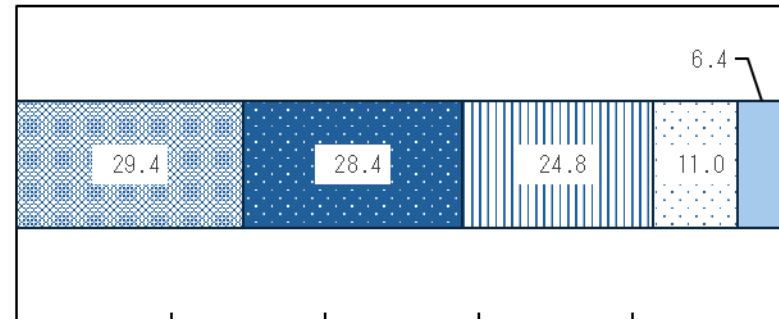


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(4) あなたは今の枚方市が“安全で快適な交通環境が整うまち”だと思いますか。

n=109

0% 20% 40% 60% 80% 100%

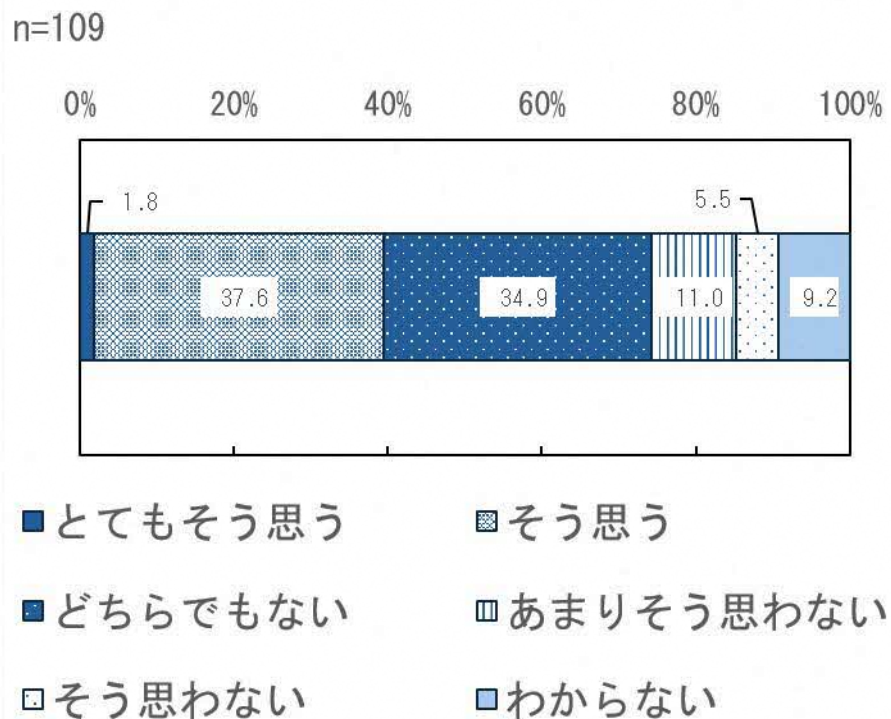


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

(5) あなたは今の枚方市が“快適で暮らしやすい環境を備えたまち”だと思いますか。



2. 単純集計等

(6) 枚方市がより“安全で、利便性の高いまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

①防災

防災意識の向上や訓練の充実に関する意見が多く、市民への具体的な周知、小学校からの防災教育、地域全体での訓練実施が求められています。

続いて、水害・浸水対策を求める意見で、具体的には、大雨時の浸水対策、淀川氾濫や南海トラフを想定した訓練、避難場所の整備などが挙げられています。

また、自治会・事業者・行政の連携による見守り体制や相談体制、高齢者・外国人への災害時対応の充実を求める声も見られました。

【主なご意見】

- ・ 水害に強いまち
- ・ いざという時のプライバシーが守られた避難場所のあるまち
- ・ 小学校のうちから防災訓練等を増やし、小さい子どもにも防災知識が生まれるまち
- ・ 地震や洪水などの対策が、より具体的に周知されるまち
- ・ 孤立している人たち、高齢者、外国人の災害時の対応がよいまち
- ・ 災害に備えてみんなが協力しあえるまち
- ・ 災害時や緊急時の連携体制の取れたまち など

2. 単純集計等

②防犯・安全

パトロールや見守り体制の強化を求める声が多く、具体的には、地域のパトロール活動の充実、高齢者や子どもの見守り、防犯機器の導入支援などが挙げられています。

続いて、安全なまちづくりに関する意見で、店舗や会社の存在が安全につながるという声や、犯罪・違反の取り締まり強化を求める意見が見られました。

また、空き家対策や住環境の静けさの維持、行政・自治会・事業者の連携による安全確保体制の構築も期待されています。

【主なご意見】

- ・ 防犯パトロールが充実しているまち
- ・ 行政だけでなく、自治会・市民団体・地域事業者が連携して、市民に身近な場所で相談や対応ができるまち
- ・ 店舗や会社が多く防犯性の高いまち
- ・ 犯罪、違反の取り締まりが厳しいまち など

2. 単純集計等

③交通

道路整備・渋滞解消を求める声が多く、具体的には、枚方市駅周辺の道路利便性の改善、交通渋滞の解消、淀川沿いの橋の増設などが挙げられています。

公共交通の充実に関する意見で、バス路線の減少への対応、駅から離れた地域への小型バス運行、高齢者の移動手段確保が求められています。

また、自転車通行環境の整備、駅前開発、駐車場整備、交通インフラ全体の改善が期待されています。

【主なご意見】

- ・ 渋滞のないまち
- ・ 道路が整備されているまち
- ・ 交通インフラが整備されているまち
- ・ 移動手段が確保されているまち など

2. 単純集計等

④都市機能・都市計画

駅周辺の開発・整備を求める声が多く、具体的には、枚方市駅周辺の商業施設充実、魅力ある街づくり、住民・オフィスワーカー双方に魅力的な駅前開発が挙げられています。

続いて、空き家対策に関する意見で、空き家の増加による環境悪化への懸念が見られました。JRと京阪の接続改善を求める声もあります。

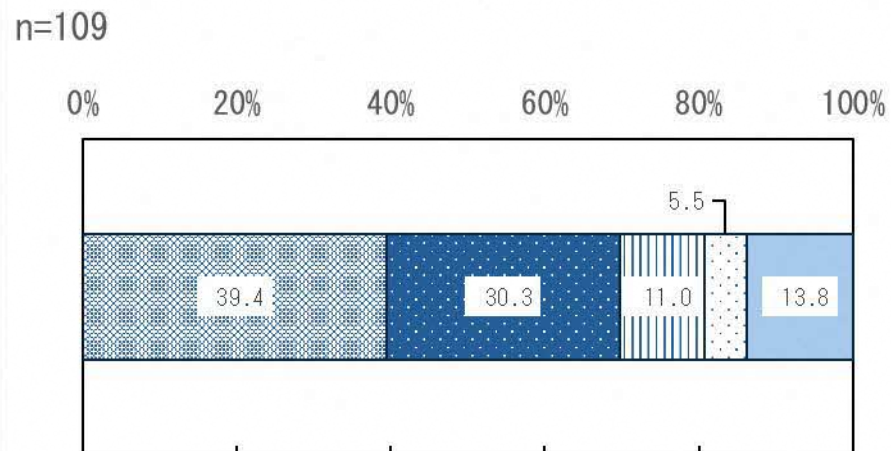
また、住宅地としての静かな環境の維持、子育てしやすい街づくり、高齢者が安心して暮らせるまちづくりも期待されています。

【主なご意見】

- ・ 中心市街に生活に必要なお店がそろっているまち
- ・ 市民にもオフィスワーカーにも魅力的な駅のあるまち
- ・ 子どもや若者が住みやすいと感じるまち
- ・ 鉄道沿線が魅力的なまち など

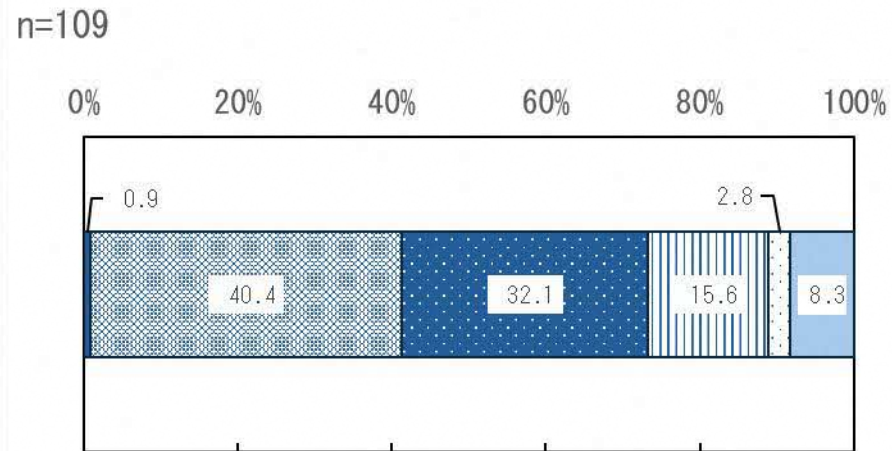
2. 単純集計等

(7) あなたは今の枚方市が“誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち”だと思いますか。



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(8) あなたは今の枚方市が“公衆衛生や健康危機管理が充実したまち”だと思いますか。



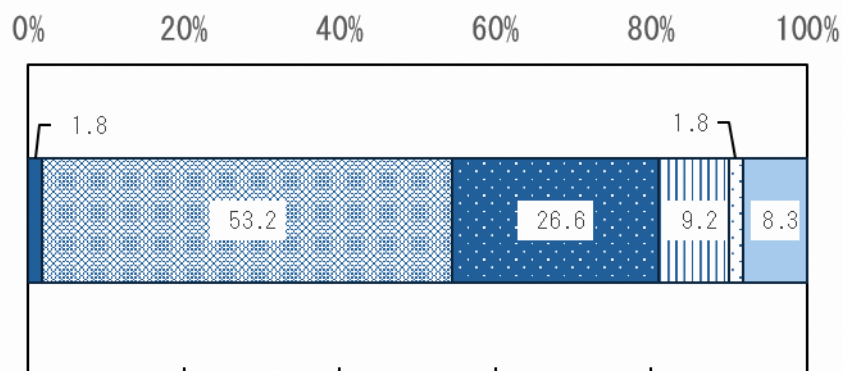
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

(9) あなたは今の枚方市が“安心して適切な医療が受けられるまち”だと思いますか。

n=109



■ とてもそう思う

■ そう思う

■ どちらでもない

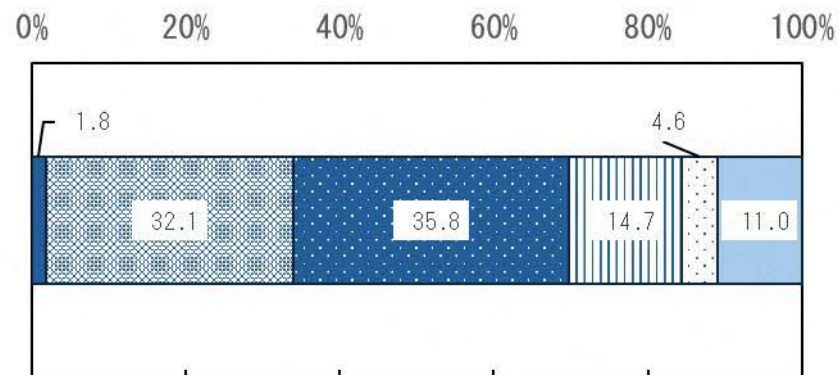
■ あまりそう思わない

■ そう思わない

■ わからない

(10) あなたは今の枚方市が“高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち”だと思いますか。

n=109



■ とてもそう思う

■ そう思う

■ どちらでもない

■ あまりそう思わない

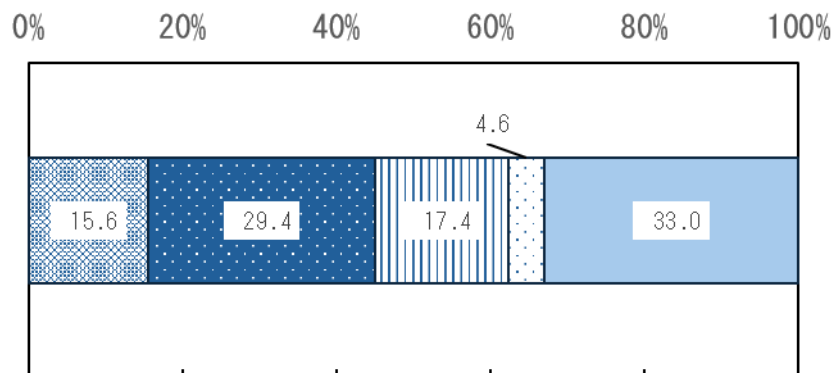
■ そう思わない

■ わからない

2. 単純集計等

(11) あなたは今の枚方市が“障害者が自立し、社会参加ができるまち”だと思いますか。

n=109

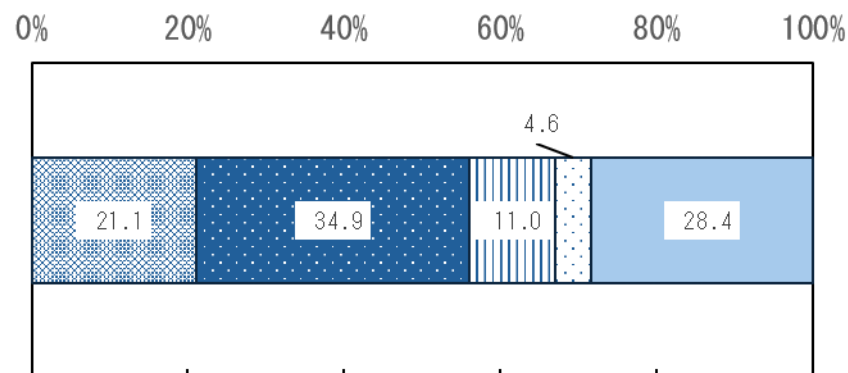


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

(12) あなたは今の枚方市が“すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち”だと思いますか。

n=109



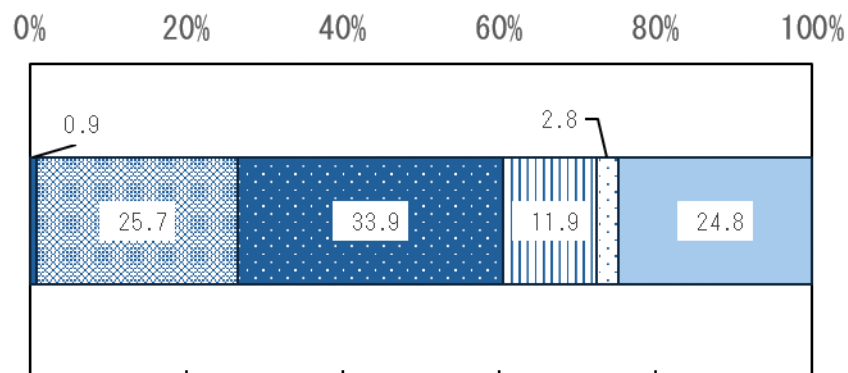
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

(13) あなたは今の枚方市が“男女がともに参画し、個性を発揮できるまち”だと思いますか。

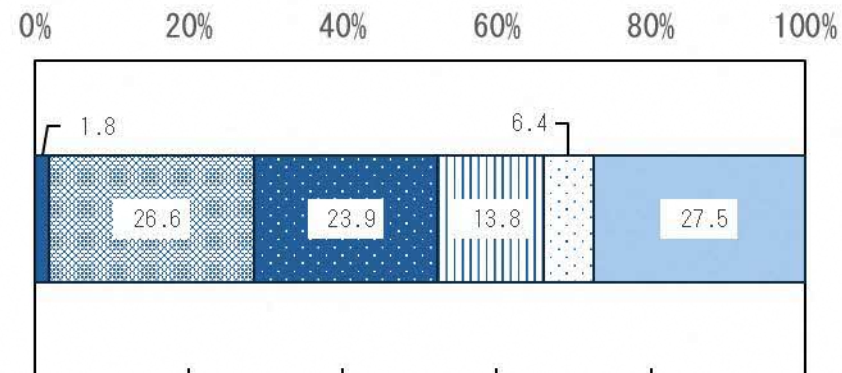
n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(14) あなたは今の枚方市が“平和の大切さを後世に伝えるまち”だと思いますか。

n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

2. 単純集計等

(15) 枚方市が、より“健やかに、生きがいを持って暮らせるまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

①健康増進

運動施設・公園の充実に関する意見が多く、運動できる施設や公園の整備、身近な場所での運動機会の確保が求められています。

続いて、健康意識の向上と啓発機会の充実を求める声で、具体的には、生活者への健康啓発の機会提供、健康意識の高いまちづくり、地域コミュニティを通じた健康づくりが挙げられています。また、高齢者の健康維持や住環境整備との連携も重視されています。

【主なご意見】

- ・誰もが健康意識の高いまち
- ・健康意識を高めるための情報発信の多いまち
- ・運動のできる公園・施設が多いまち
- ・老若男女が集える場所があるまち
- ・誰でも参加出来る様々なコミュニティがあるまち など

2. 単純集計等

②医療

【主なご意見】

- ・ これまで以上に医療負担の軽減や地域連携ができているまち
- ・ 医療、子育て支援が充実しているまち
- ・ 高齢者や障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるまち

2. 単純集計等

③高齢者・障害者福祉

住環境の安全確保、外出機会の創出や、デジタル機器の使い方支援などの生活環境の改善に関する支援が求められています。

また、行政と地域事業者の連携による相談体制の整備も期待されています。

【主なご意見】

- ・福祉が充実しているまち
- ・高齢者の1人暮らしの支援が充実しているまち
- ・高齢者が孤独にならず楽しく暮らせるまち
- ・高齢者や子どもたちが何事にもチャレンジできるまち
- ・市民同士の触れ合える機会が充実しているまち
- ・年齢や障害の有無に関わらず、誰もが地域でつながりを持ち、健康づくりや社会参加ができるまち など

2. 単純集計等

④人権・平和

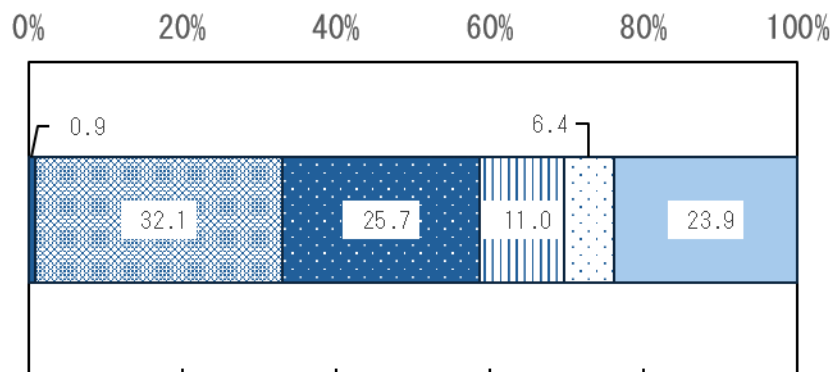
【主なご意見】

- ・子どもたちに平和や人権について生きた教育がされているまち
- ・男女平等、排除のないまち

2. 単純集計等

(16) あなたは今の枚方市が“安心して妊娠・出産ができる環境が整うまち”だと思いますか。

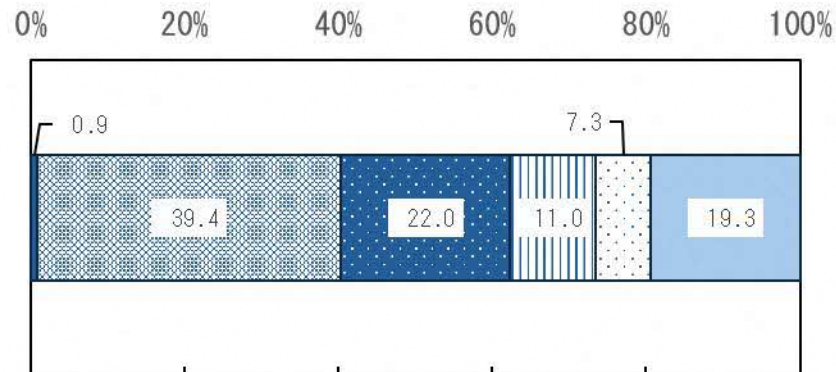
n=109



- とてもそう思う ■ そう思う
- どちらでもない ■ あまりそう思わない
- そう思わない ■ わからない

(17) あなたは今の枚方市が“子どもたちが健やかに育つことができるまち”だと思いますか。

n=109

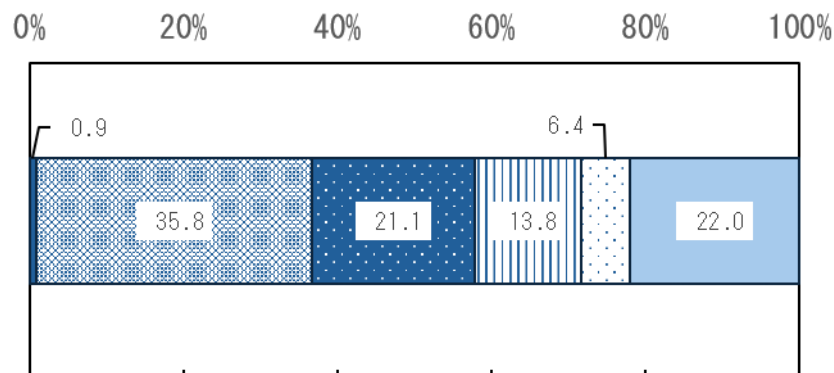


- とてもそう思う ■ そう思う
- どちらでもない ■ あまりそう思わない
- そう思わない ■ わからない

2. 単純集計等

(18) あなたは今の枚方市が“子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち”だと思いますか。

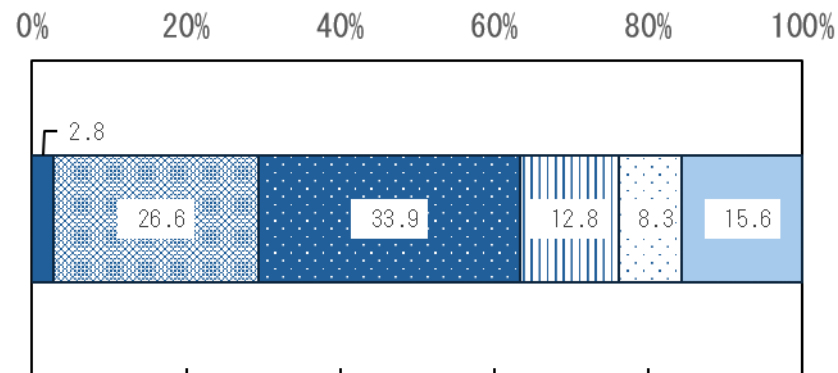
n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(19) あなたは今の枚方市が“誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち”だと思いますか。

n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

2. 単純集計等

（20）枚方市が、より“一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

①子育て

子育てに関する意見では、安心して子育てできる環境整備を求める声が多く、具体的には、子育て世帯への支援充実、地域で子どもを見守る体制、子どもが安心して遊べる場所の確保が挙げられています。

また、子育て支援と医療の連携、市外へのアピールによる子育て世代の誘致も期待されています。

【主なご意見】

- ・安心して子育てできるまち
- ・子どもたちの遊び場が多いまち
- ・全国に先んじた子育て支援、遊び場づくりを行うまち など

2. 単純集計等

②教育・生涯学習

教育に関する意見では、質の高い教育環境の整備を求める声が多く、具体的には、広く知識をつけられる環境、学校と地域の連携が挙げられています。

民間のお稽古事や企業・大学等と連携した最先端の教育・体験施設の整備、学校施設を利用して、子どもたちと高齢者が共に活動できる交流の場を創り出してほしいといった意見も見られました。

家庭での学習環境支援に関する意見で、インターネット環境やデジタル機器の整備、空調・照明など住環境の改善支援が求められています。

【主なご意見】

- ・ 質の高い教育が受けられるまち
- ・ 子どもの教育に関して柔軟性があるまち
- ・ 子どもたちや高齢者が交流活動できる居場所づくりをしているまち
- ・ 子育て世帯への教育・デジタル環境整備の支援、安心して過ごせる住環境づくりを行うまち
- ・ 生涯学習センターの施設が充実しているまち
- ・ 不登校などの子どもたちや外国人児童など校区を超えて交流できる仕組みのあるまち など

2. 単純集計等

③文化・スポーツ

【主なご意見】

- ・ スポーツ観戦の盛んなまち
- ・ 高校生や大学生が集まるような施設、設備があるまち
- ・ イベント誘致の盛んなまち
- ・ 自分に合った芸術、文化、スポーツが楽しめるまち
- ・ 年齢関係なく施設が利用できるまち

2. 単純集計等

(21) あなたは今の枚方市が“人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち”だと思いますか。

n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

(22) あなたは今の枚方市が“地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち”だと思いますか。

n=109



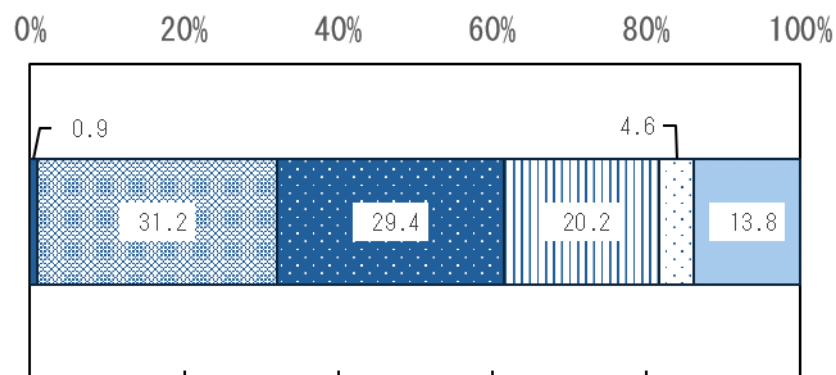
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

(23) あなたは今の枚方市が“いきいきと働くことのできるまち”だと思いますか。

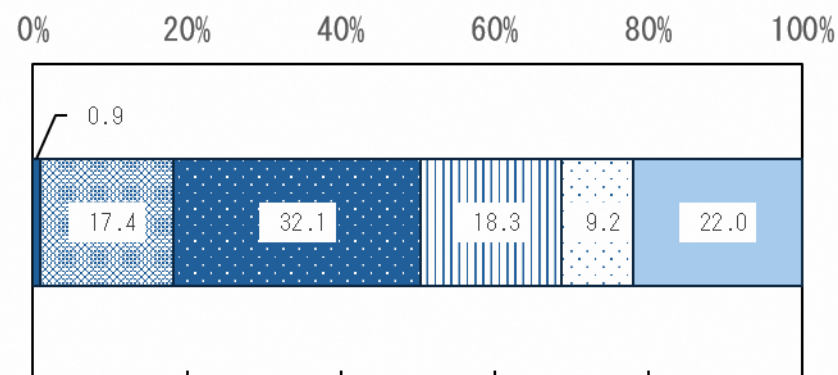
n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(24) あなたは今の枚方市が“地域産業が活発に展開されるまち”だと思いますか。

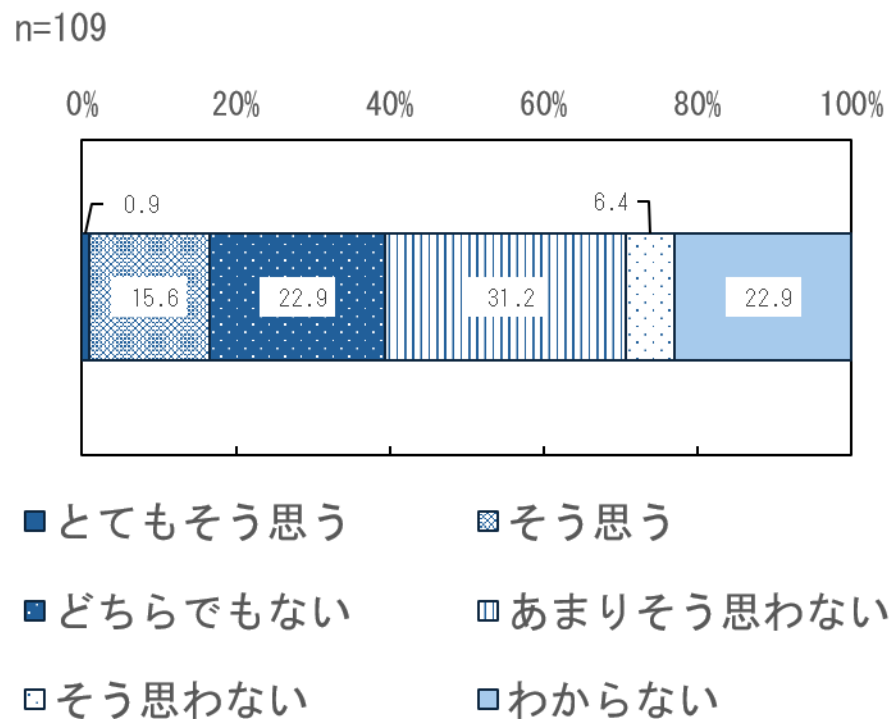
n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

2. 単純集計等

(25) あなたは今の枚方市が“農を守り、生かすまち”だと思いますか。



2. 単純集計等

（２６）枚方市が、より“地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

①地域活性化

地域のイベントや交流の場の充実にに関する意見があり、イベントの増加や子どもや若者と高齢者が共に活動できる拠点の創出、中心市街地以外の活性化などが求められています。

続いて、地域の事業者や商業施設の連携・活用を求める意見で、具体的には、行政が中心となった商業施設同士の連携、市民・企業・地域団体・行政が連携して将来のまちづくりについて話し合える場の創出、地元事業者を買い物や生活支援の担い手として活用する仕組みづくりなどが挙げられています。

また、地域団体や地元事業者の活動に対する行政のバックアップや支援策の充実に求める声も見られました。

【主なご意見】

- ・若者と高齢者が共に集い、協力できるまち
- ・中心市街地だけでなく、各地域の商店や地域密着型の事業者にもぎわうまち
- ・地域のイベントが盛んで活気のあるまち
- ・賑わいのあるまち
- ・あらゆる主体がつながり、地域課題や将来のまちづくりについてみなで話し合うまち
- ・新たな事業や交流が生まれ、人が集まり活力あふれるまち など

2. 単純集計等

②観光

市外からも人を呼び込めるような魅力的なイベントの実施や拡充に関する意見が多く、お祭りなどの楽しいイベントの増加、訪れた人が滞在しやすい受け皿の充実や駐車場の整備が求められています。

続いて、地域資源の活用と情報発信を求める意見で、具体的には、歴史ある街や地域資源のPRなどが挙げられています。

【主なご意見】

- ・ 特産品のあるまち
- ・ 多くの人が訪れたいまち
- ・ 魅力ある地域イベントが充実しているまち
- ・ 郷土愛が強いまち
- ・ 歴史あるまち
- ・ 駐車場の整備が必要なまち など

2. 単純集計等

③産業・工業・農業

地域産業の振興に関する意見があり、製造業、農業、商業など多様な産業の支援、特産品のアピール、地域事業者の活性化が求められています。

雇用創出を求める声があり、雇用促進や職住近接の企業誘致が挙げられています。

また、行政との連携強化も期待されています。

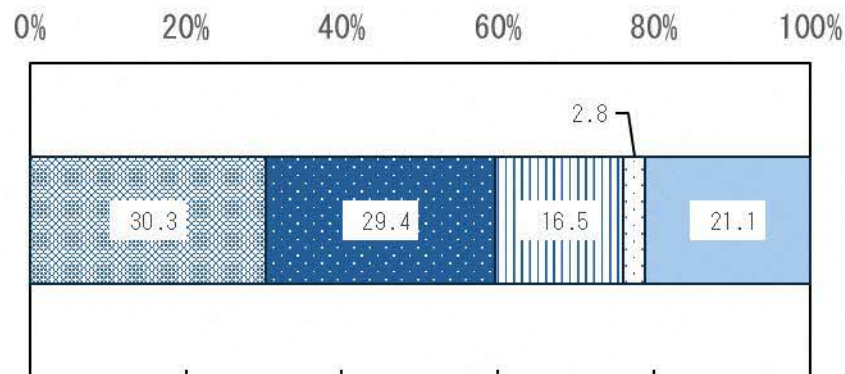
【主なご意見】

- ・ 優良企業が誘致できるまち
- ・ 働きたい人が働けるまち
- ・ 職住近接のまち
- ・ 若い人が残りたいような魅力ある企業のあるまち
- ・ 行政が中心となり企業と連携するまち
- ・ 人口減少、人材不足などの地域経済の影響を受けにくいまち
- ・ 企業誘致の盛んなまち など

2. 単純集計等

(27) あなたは今の枚方市が“豊かな自然環境を大切にす
るまち”だと思いますか。

n=109

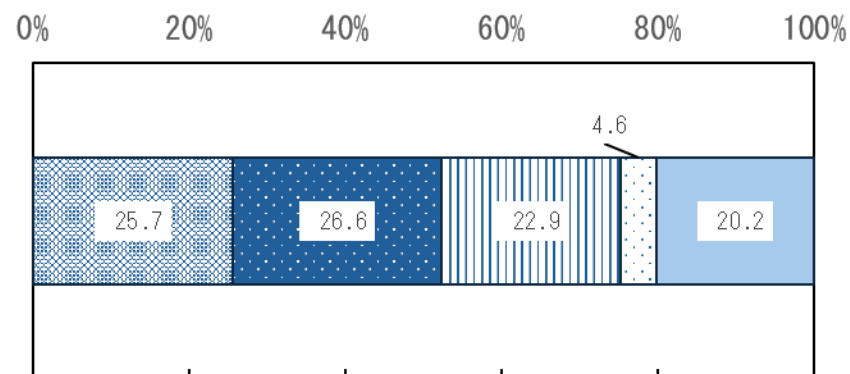


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

(28) あなたは今の枚方市が“まちなかのみどりを育
てるまち”だと思いますか。

n=109



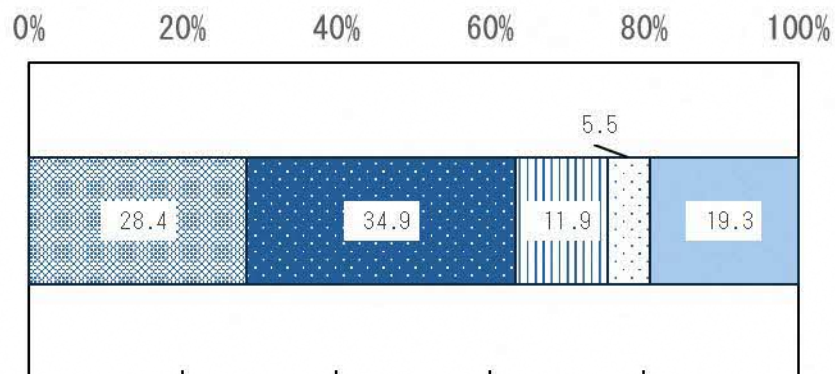
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

(29) あなたは今の枚方市が“ごみを減らし、資源の循環が進むまち”だと思いますか。

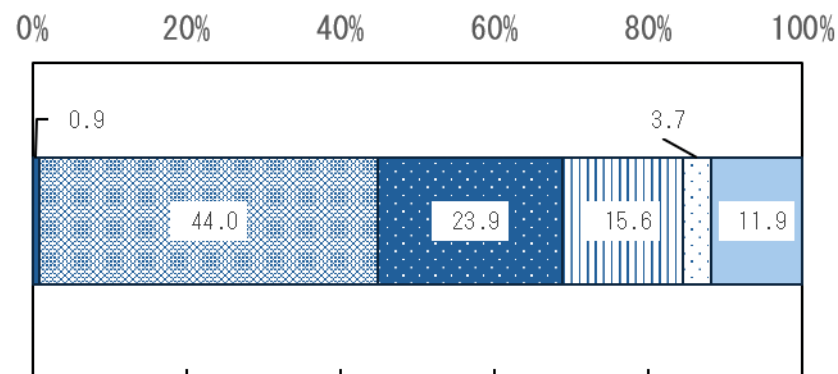
n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

(30) あなたは今の枚方市が“安全で良好な生活環境が確保されたまち”だと思いますか。

n=109



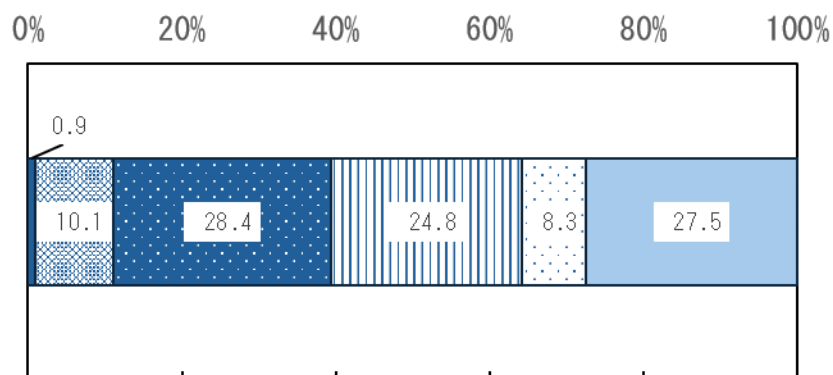
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

(3 1) あなたは今の枚方市が“地球温暖化対策に取り組むまち”だと思いますか。

n=109



■ とてもそう思う

■ そう思う

■ どちらでもない

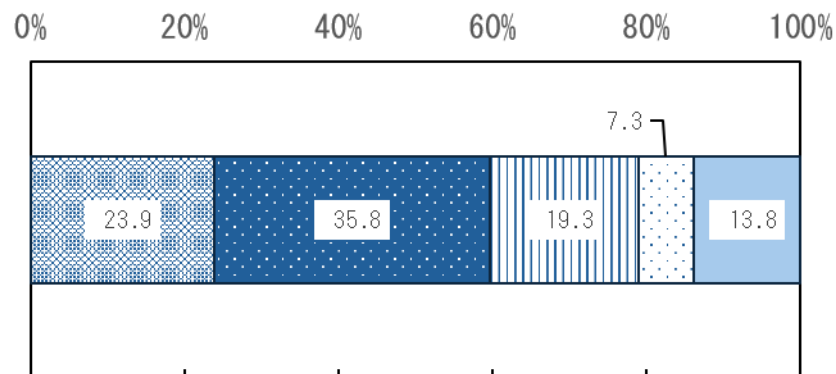
■ あまりそう思わない

□ そう思わない

■ わからない

(3 2) あなたは今の枚方市が“美しく魅力あるまち並みが育まれるまち”だと思いますか。

n=109



■ とてもそう思う

■ そう思う

■ どちらでもない

■ あまりそう思わない

□ そう思わない

■ わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

（３３）枚方市が、より“自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち”になるためにはどんなまちづくりが必要ですか。

①自然環境

緑や公園の保全と整備を求める声が多く、具体的には、緑豊かな環境、公園の維持・活用が挙げられています。

続いて、自然と触れ合う機会の創出に関する意見で、子どもたちが自然に触れる体験、環境学習の機会などが求められています。

また、自然と共生する持続可能なまちづくりも重視されています。

【主なご意見】

- ・公園が充実しているまち
- ・自然公園の多いまち
- ・市の魅力である豊かな自然や農地、緑豊かな景観を守りながら環境への意識を高めていけるまち
- ・昔からある自然を守るまち など

2. 単純集計等

②ごみ減量・省エネ

リサイクルやごみ減量に関する意見が多く、家電リサイクルの適正処分、資源循環の取組推進などが求められています。

続いて、省エネ機器・設備の導入支援を求める声が多く、具体的には、省エネ家電、エアコン、給湯器、LED照明、太陽光発電・蓄電池への補助制度の充実が挙げられています。

また、地域事業者と連携した省エネ提案や環境改善相談への対応も期待されています。

【主なご意見】

- ・ ゴミ問題などのないまち
- ・ 市民の暮らしの中で取り組みやすい仕組みづくりや家電リサイクルや適正処分に関する分かりやすい情報が提供されるまち
- ・ ゴミの分別を徹底するまち など

2. 単純集計等

③町並み・景観

緑化の推進や美しい環境の保全に関する意見が多く、まちなかの緑の充実、季節感のある花が咲く街路樹の植樹、既存の樹木の丁寧な手入れなどが求められています。

続いて、街の美化やごみ対策を求める意見で、具体的には、ポイ捨て防止やゴミ箱の設置、カラス対策を施したゴミ捨て場の整備、ゴミの落ちていない美しい街並みの維持などが挙げられています。

また、空き家・空き地の整理、ウォーキングしやすい道路の整備など、環境改善を求める声も見られました。

【主なご意見】

- ・まちなかのみどりが多いまち
- ・子どもたちへの美しい環境を守る教育がされているまち
- ・季節の移り変わりが分かるよう街路樹に花が咲くまち
- ・ウォーキングしやすい街灯や舗装が整備されているまち など

2. 単純集計等

まちの分類に区分できないものとして、以下のご意見がありました。

情報発信、地域コミュニティ、デジタル活用による利便性向上の意見が多く、行政の情報発信や行政と住人の間の情報伝達の取り組みを求める意見や自治会活動や地域のつながり、助け合い精神などを求める意見がありました。

【主なご意見】

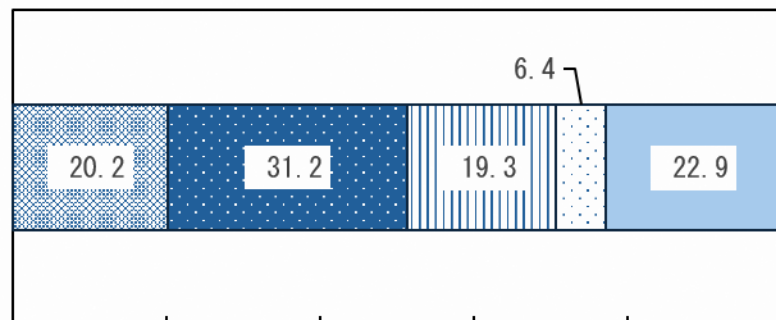
- ・ 市の魅力や情報発信が盛んなまち
- ・ 行政と住人の間の情報伝達がスムーズなまち
- ・ 自治会主催のイベントを通して近所の方たちとコミュニケーションが盛んなまち など

2. 単純集計等

(34) あなたは今の枚方市が“市民との情報の共有化を進めるまち”だと思いますか。

n=109

0% 20% 40% 60% 80% 100%



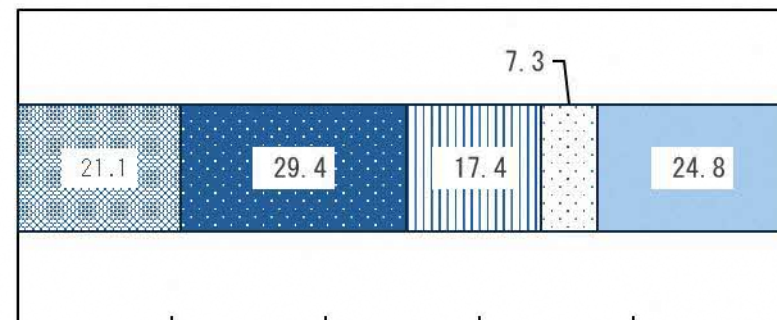
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

(35) あなたは今の枚方市が“市民による活発なまちづくり活動を支援するまち”だと思いますか。

n=109

0% 20% 40% 60% 80% 100%



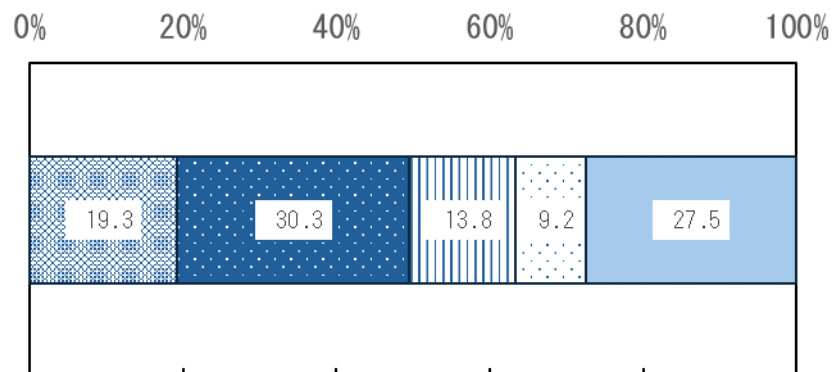
- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

2. 単純集計等

(36) あなたは今の枚方市が“持続可能な行財政運営を進めるまち”だと思いますか。

n=109

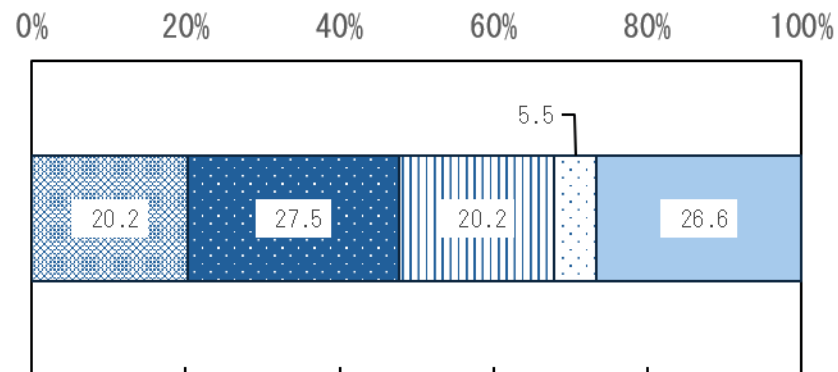


- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

※とてもそう思うについては、回答なし

(37) あなたは今の枚方市が“自治体間の広域連携や地方分権の推進を図るまち”だと思いますか。

n=109



- とてもそう思う
- どちらでもない
- そう思わない
- そう思う
- あまりそう思わない
- わからない

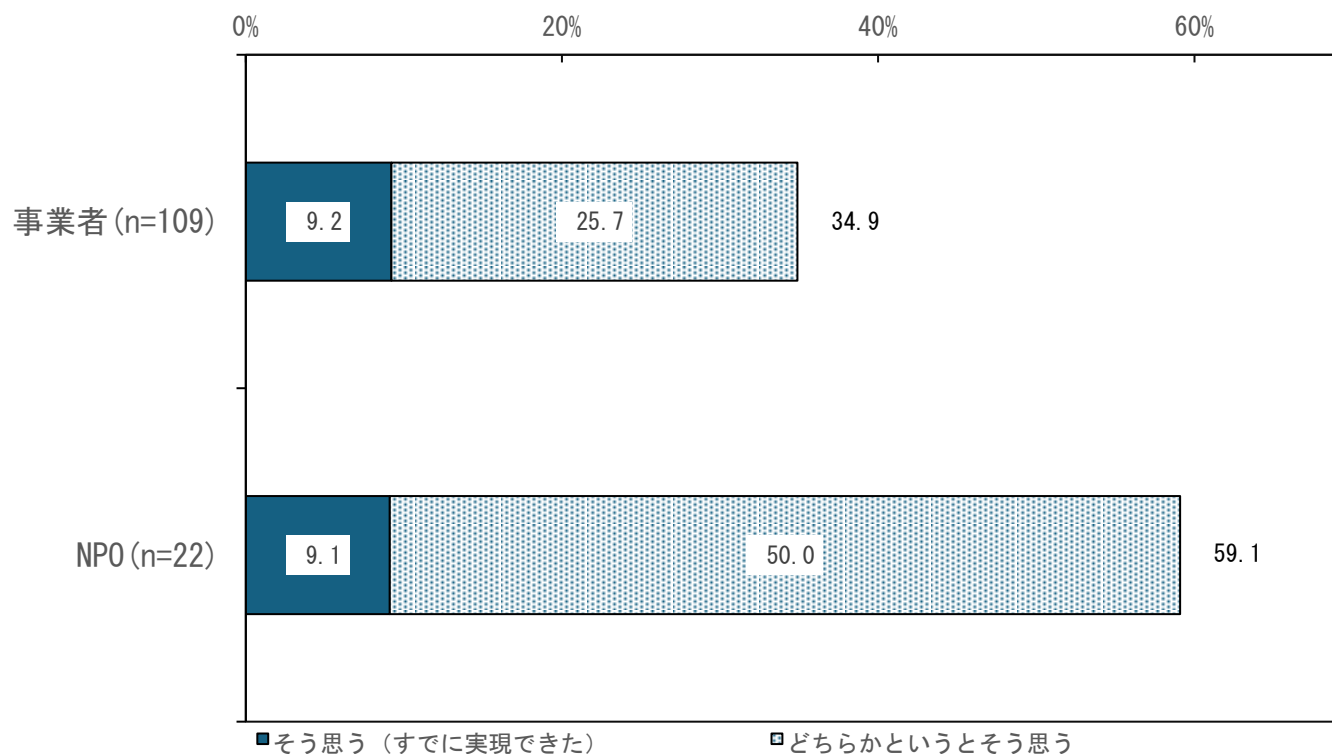
※とてもそう思うについては、回答なし

3. 分析

I 枚方市での活動

(1) ビジョンの実現

今の枚方市で自団体のビジョンを実現できると考えている法人の割合は、事業者が34.9%に対し、NPOが59.1%でした。

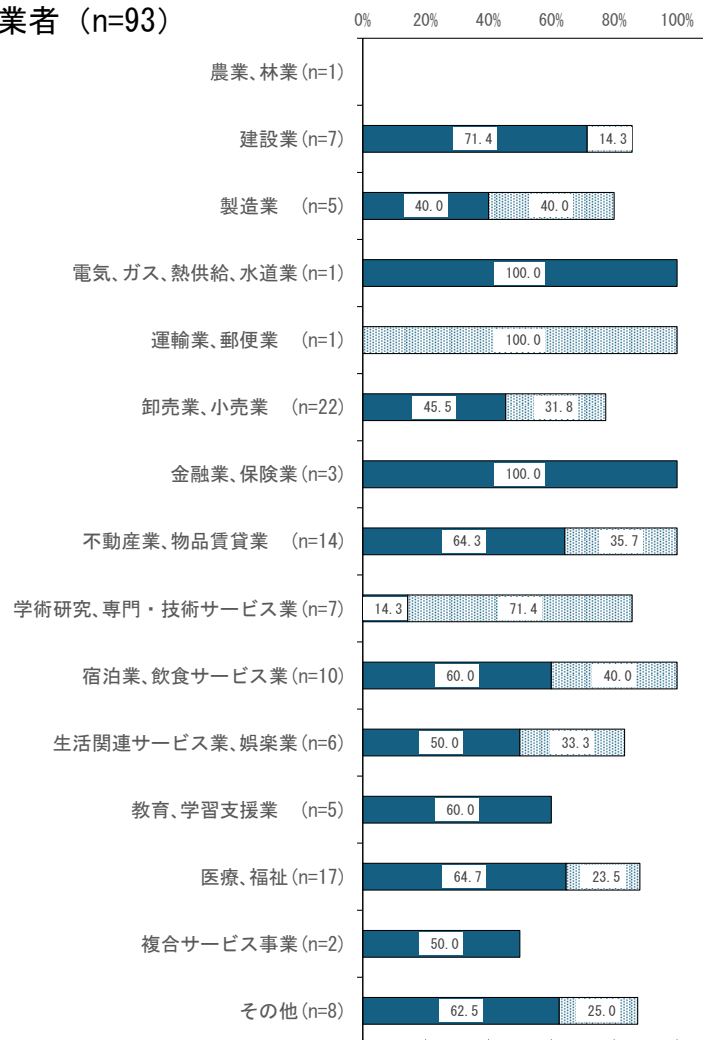


3. 分析

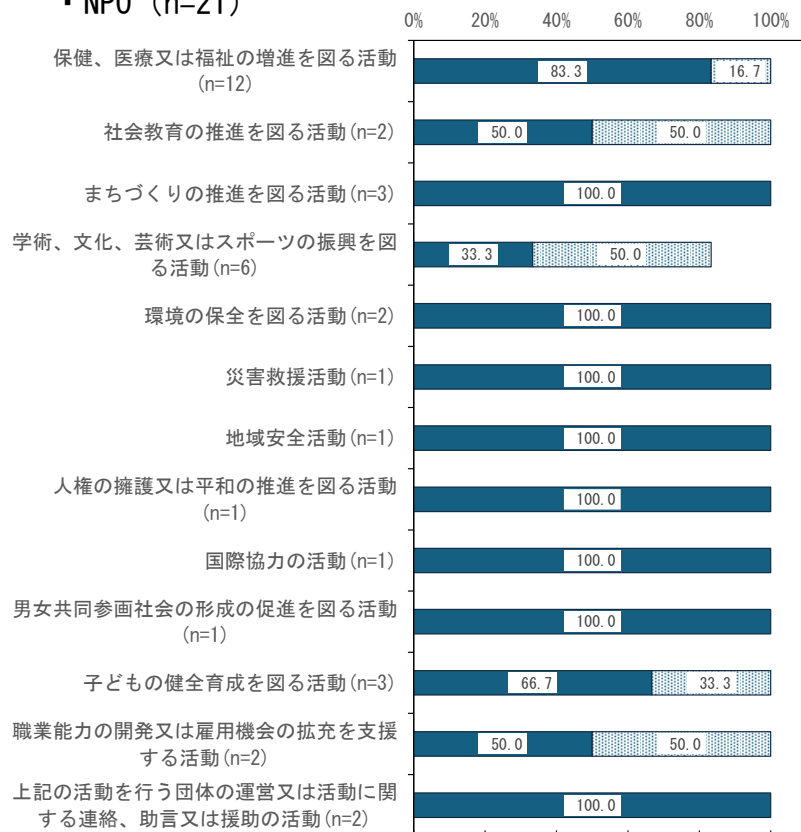
(2) 本市での事業の継続意向

事業者・NP0ともにほぼすべての団体が本市での事業継続に前向きな意向を示しています。

・事業者 (n=93)



・NP0 (n=21)



■ 枚方市で続けたい

▨ できれば枚方市で続けたい

※事業者・NP0ともに回答の無かった業種は除く

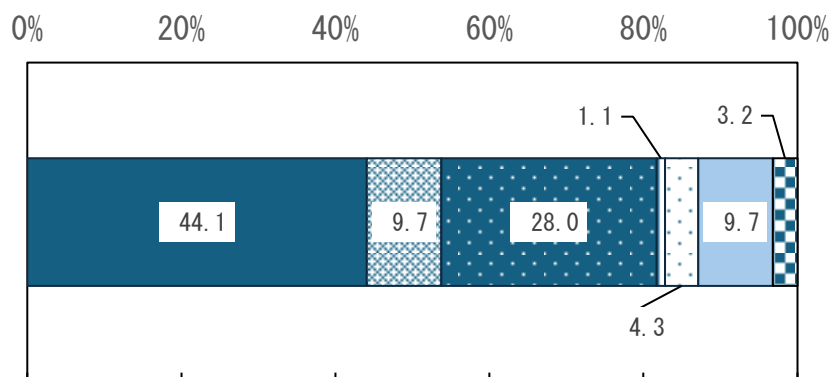
3. 分析

(3) 本市での事業の継続理由

・事業者

事業者が、枚方市で事業を続けたいと思う理由は、「枚方市で創業したから」が44.1%で最も高く、次いで「多くの顧客、取引先があるから」が28.0%となっています。

n=93

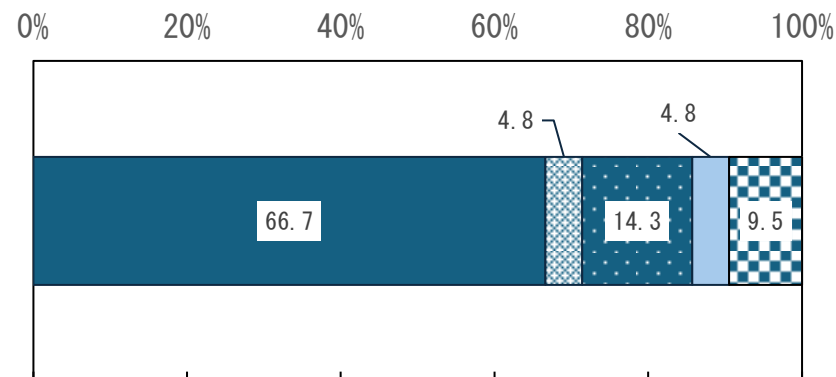


- 枚方市で創業したから
- ▣ 立地条件が良いから
- 多くの顧客、取引先があるから
- ▣ 行政からの支援が充実しているから
- 市内で事業の拡大を見込めるから
- 事務所や工場を移転するのが困難だから
- ▣ その他

・NPO

NPOが、枚方市で活動を続けたいと思う理由は、「枚方市で設立したから」が66.7%で最も高く、次いで「多くの利用者があるから」が14.3%となっています。

n=21



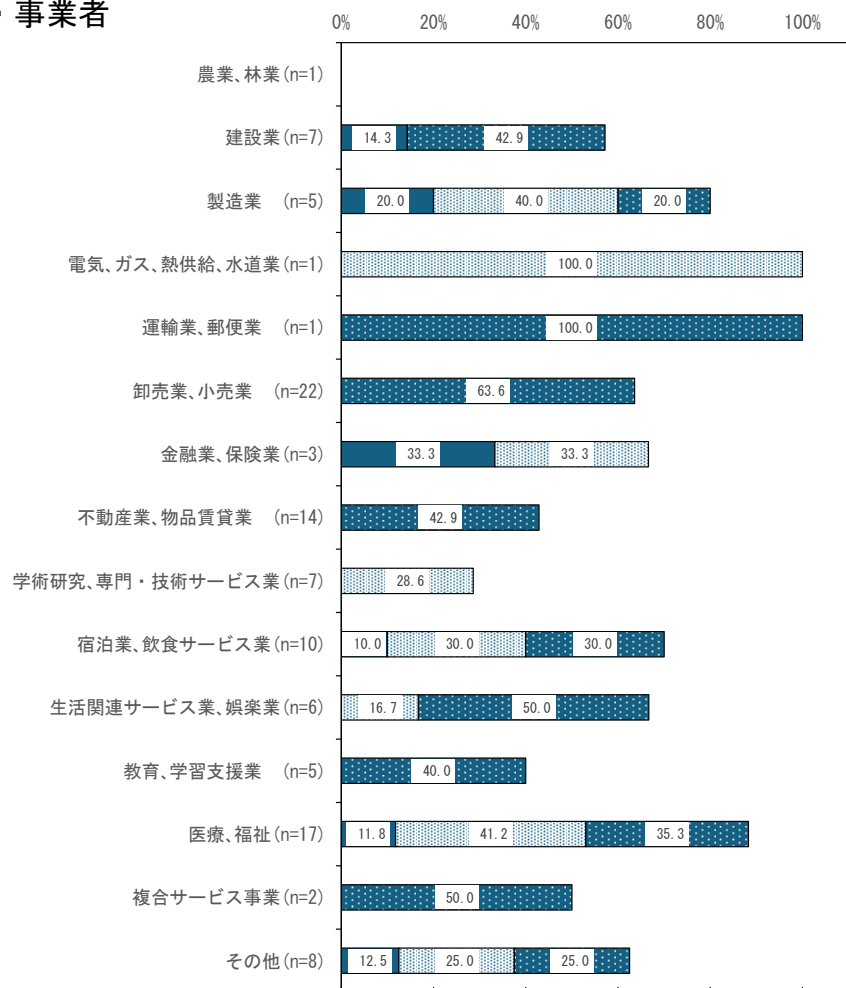
- 枚方市で設立したから
- ▣ 立地条件が良いから
- 多くの利用者があるから
- ▣ 行政からの支援が充実しているから
- 市内で活動の拡大を見込めるから
- 事務所を移転するのが困難だから
- ▣ その他

3. 分析

(4) 行政との連携意向（業種別）

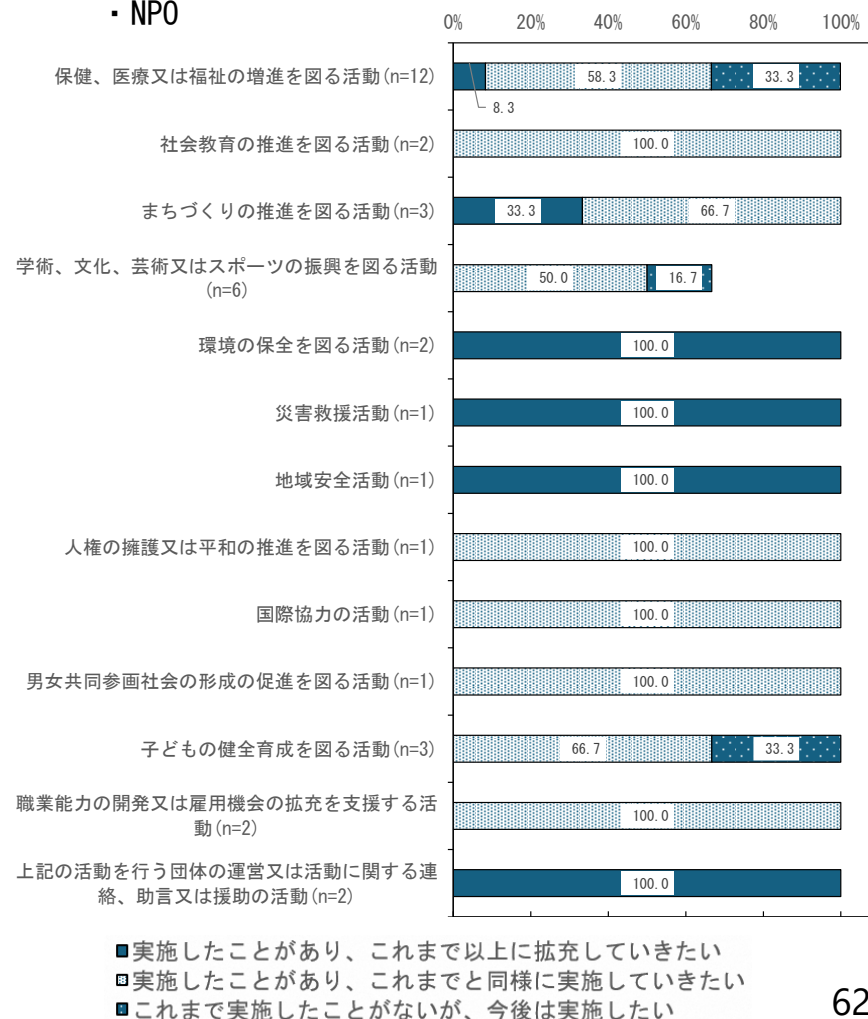
行政との連携について、多くの業種で前向きな意向が示されています。

・事業者



※事業者・NPOともに回答の無かった業種は除く

・NPO



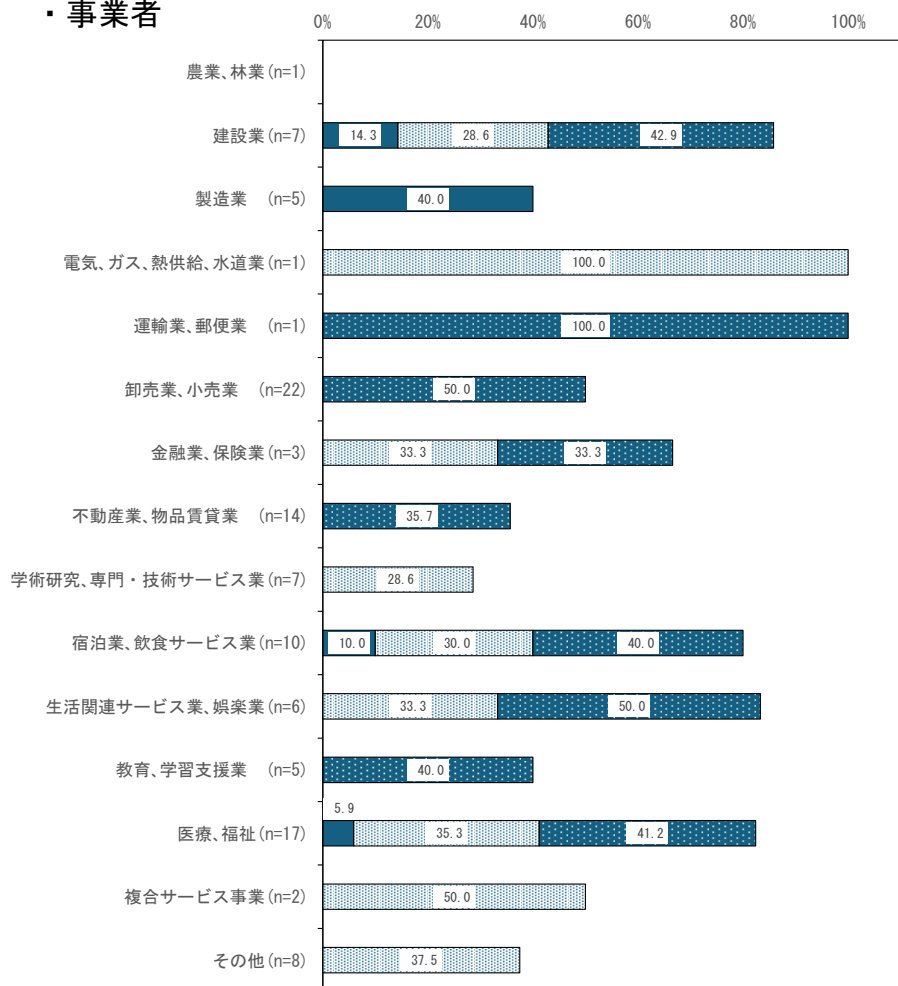
- 実施したことがあり、これまで以上に拡充していきたい
- 実施したことがあり、これまでと同様に実施していきたい
- これまで実施したことがないが、今後は実施したい

3. 分析

(5) 市民団体との連携意向（業種別）

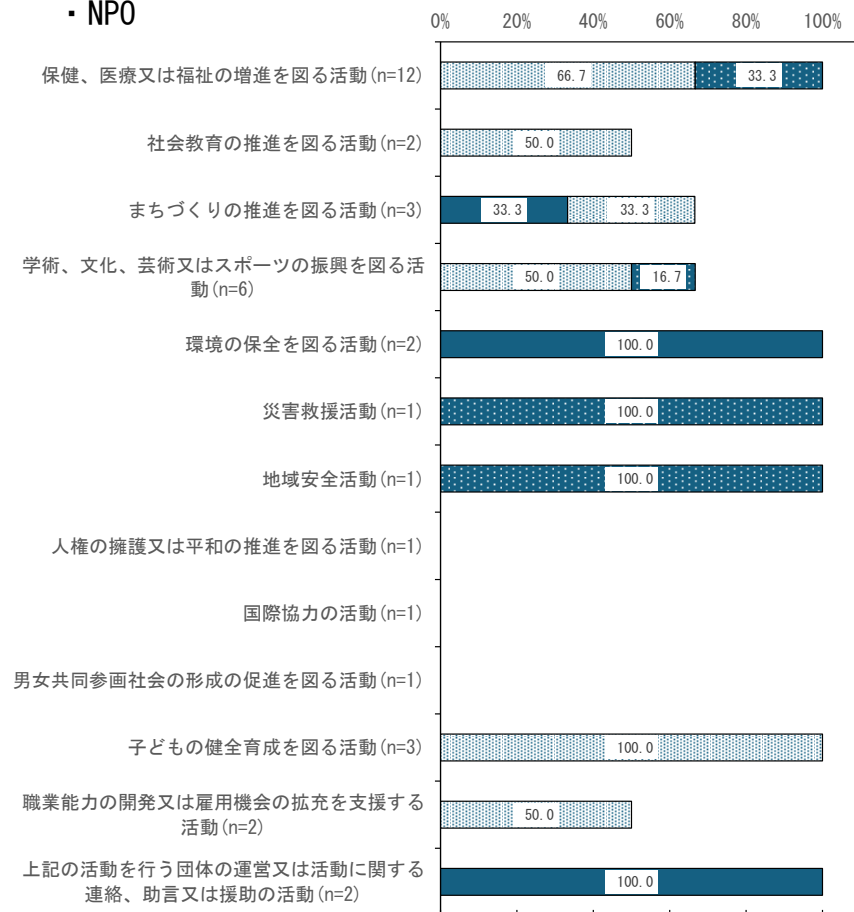
市民団体との連携について、多くの業種で積極的な意向が示されています。

・事業者



※事業者・NPOともに回答の無かった業種は除く

・NPO



- 実施したことがあり、これまで以上に拡充していきたい
- 実施したことがあり、これまでと同様に実施していきたい
- これまで実施したことがないが、今後は実施したい

3. 分析

(6) 連携可能な分野

地域活動やまちづくり活動と連携可能な分野については、事業者・NP0ともに自団体の業種に近い分野との連携可能性を回答している団体が多いことがうかがえます。

・事業者

	地球温暖化 対策の分野	自然環境保 全の分野	防災活動の 分野	防犯活動の 分野	美化活動の 分野（地域 の清掃など）	賑わいの分 野（祭り・ イベントなど）	国際交流の 分野	健康・医療 の分野	福祉活動の 分野	子育て支援 の分野	教育の分野	文化・芸術 の分野	スポーツの 分野	情報・通信 の分野	その他
農業、林業 (n=1)	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業 (n=7)	42.9	14.3	14.3	42.9	42.9	14.3	-	-	14.3	14.3	14.3	14.3	-	14.3	-
製造業 (n=5)	-	-	20.0	40.0	60.0	-	-	20.0	20.0	60.0	20.0	-	-	-	-
電気、ガス、熱供給、水道業 (n=1)	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運輸業、郵便業 (n=1)	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卸売業、小売業 (n=22)	4.5	4.5	27.3	18.2	4.5	18.2	9.1	9.1	4.5	27.3	4.5	9.1	9.1	18.2	4.5
金融業、保険業 (n=3)	-	-	66.7	66.7	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	33.3	33.3	-	-
不動産業、物品賃貸業 (n=14)	-	7.1	7.1	35.7	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	14.3	-	21.4	7.1	7.1	7.1
学術研究、専門・技術サービス業 (n=7)	-	28.6	57.1	28.6	14.3	42.9	-	-	14.3	-	14.3	-	-	14.3	14.3
宿泊業、飲食サービス業 (n=10)	-	-	20.0	-	10.0	70.0	10.0	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0	10.0	-	-
生活関連サービス業、娯楽業 (n=6)	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	-	16.7	-	16.7	50.0	16.7	16.7	-	16.7
教育、学習支援業 (n=5)	-	-	-	-	20.0	-	40.0	20.0	20.0	60.0	80.0	60.0	20.0	-	-
医療、福祉 (n=17)	-	23.5	29.4	11.8	11.8	35.3	11.8	58.8	58.8	41.2	17.6	17.6	17.6	5.9	-
複合サービス事業 (n=2)	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-	100.0	-	-	50.0	-	50.0	-
その他 (n=8)	-	12.5	25.0	25.0	25.0	37.5	-	37.5	37.5	25.0	-	25.0	-	-	12.5

・NP0

	地球温暖化 対策の分野	自然環境保 全の分野	防災活動の 分野	防犯活動の 分野	美化活動の 分野（地域 の清掃など）	賑わいの分 野（祭り・ イベントなど）	国際交流の 分野	健康・医療 の分野	福祉活動の 分野	子育て支援 の分野	教育の分野	文化・芸術 の分野	スポーツの 分野	情報・通信 の分野	その他
保健、医療又は福祉の増進を図る活動 (n=12)	-	-	16.7	16.7	8.3	-	8.3	66.7	50.0	25.0	16.7	8.3	16.7	8.3	-
社会教育の推進を図る活動 (n=2)	-	-	-	-	-	50.0	100.0	50.0	-	-	50.0	100.0	-	-	-
まちづくりの推進を図る活動 (n=3)	33.3	33.3	33.3	-	66.7	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-
学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 (n=6)	-	16.7	-	-	-	16.7	16.7	50.0	-	16.7	83.3	50.0	16.7	-	-
環境の保全を図る活動 (n=2)	50.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	50.0	-	100.0	-	-	-	-
災害救援活動 (n=1)	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
地域安全活動 (n=1)	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
人権の擁護又は平和の推進を図る活動 (n=1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
国際協力の活動 (n=1)	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-
男女共同参画社会の形成の推進を図る活動 (n=1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
子どもの健全育成を図る活動 (n=3)	-	-	-	-	-	33.3	33.3	66.7	-	66.7	66.7	66.7	-	-	-
職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 (n=2)	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-
上記の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 (n=2)	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-
	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-

3. 分析

(7) 連携に必要な支援

連携に必要な支援として、事業者からは、税制上の優遇措置や交通渋滞解消など円滑な交通に向けた道路の整備を求められている割合が高いことがうかがえます。

・事業者

	交通渋滞解消など円滑な交通に向けた道路の整備	人材確保、育成支援	地震、浸水対策などによる安全な事業環境の整備	構造改革特区の活用などによる法的規制の緩和	税制上での優遇措置	地元事業者への優先発注	産業集積地区の形成	行政手続きの合理化・DX推進	地域密着型事業の創出支援	経営相談などの支援の充実	事業者間を結ぶ情報ネットワークの構築や支援	中心市街地（枚方市駅周辺）の活性化	特になし	その他
農業、林業 (n=1)	-	-	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業 (n=7)	14.3	42.9	14.3	-	71.4	42.9	-	-	14.3	-	-	14.3	-	-
製造業 (n=5)	40.0	80.0	-	-	60.0	40.0	-	20.0	-	-	20.0	20.0	-	-
電気、ガス、熱供給、水道業 (n=1)	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
運輸業、郵便業 (n=1)	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
卸売業、小売業 (n=22)	22.7	31.8	9.1	-	59.1	27.3	4.5	-	31.8	18.2	4.5	22.7	4.5	4.5
金融業、保険業 (n=3)	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	33.3	-
不動産業、物品賃貸業 (n=14)	28.6	21.4	14.3	14.3	57.1	21.4	7.1	21.4	7.1	7.1	-	35.7	7.1	-
学術研究、専門・技術サービス業 (n=7)	14.3	14.3	-	14.3	57.1	-	-	14.3	28.6	-	-	14.3	28.6	-
宿泊業、飲食サービス業 (n=10)	50.0	10.0	-	10.0	40.0	10.0	10.0	20.0	30.0	10.0	-	40.0	10.0	-
生活関連サービス業、娯楽業 (n=6)	50.0	33.3	-	33.3	50.0	16.7	16.7	33.3	-	16.7	-	33.3	-	-
教育、学習支援業 (n=5)	20.0	-	40.0	-	20.0	-	-	-	20.0	-	20.0	20.0	40.0	-
医療、福祉 (n=17)	35.3	58.8	17.6	5.9	52.9	5.9	-	23.5	23.5	11.8	17.6	5.9	-	-
複合サービス事業 (n=2)	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-
その他 (n=8)	25.0	37.5	37.5	-	25.0	37.5	-	-	12.5	12.5	12.5	25.0	-	25.0

※50%以上の項目を着色

3. 分析

Ⅱ 10年後に目指すまちの姿

多くの世代・事業者・NPOにおいて、「子どもたちが健やかに育つことができるまち」、「子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち」が10年後に目指すまちの姿として挙げられています。

	災害に対する備えができていますまち	災害時に、迅速・的確に対応できるまち	暮らしに身近な安全が確保されたまち	安全で快適な交通環境が整うまち	快適で暮らしやすい環境を備えたまち	誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	公衆衛生や健康危機管理が充実したまち	安心して適切な医療を受けられるまち	高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	障害者が自立し、社会参加ができるまち	すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち	男女がともに参画し、個性を発揮できるまち	平和の大切さを後世に伝えるまち	安心して妊娠・出産できる環境が整うまち	子どもたちが健やかに育つことができるまち	子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち
高校生等 (n=126)	11.1	10.3	17.5	19.8	27.0	16.7	10.3	23.8	10.3	6.3	10.3	4.0	4.0	30.2	38.9	29.4	15.1
大学生等 (n=106)	9.4	11.3	21.7	30.2	33.0	16.0	11.3	24.5	4.7	7.5	12.3	8.5	1.9	43.4	34.9	20.8	11.3
若者世代：24歳以下 (n=13)	7.7	23.1	38.5	30.8	23.1	38.5	15.4	61.5	7.7	-	23.1	-	7.7	15.4	46.2	30.8	23.1
子育て世代：25歳～44歳 (n=208)	11.5	19.7	19.2	23.6	24.5	22.6	7.2	29.8	4.8	4.3	7.7	3.4	3.8	47.6	59.6	38.5	11.5
熟年世代：45歳～64歳 (n=387)	20.4	27.1	24.0	29.2	25.1	25.6	8.3	39.8	24.0	5.2	8.0	2.6	3.9	24.8	33.1	25.1	13.2
高齢者世代：65歳以上 (n=469)	22.8	32.0	22.4	26.2	16.8	22.6	8.7	40.3	31.1	6.8	7.7	3.0	7.9	20.0	28.8	17.3	12.8
事業者 (n=109)	11.9	20.2	18.3	22.0	22.0	22.0	7.3	19.3	20.2	9.2	9.2	5.5	1.8	25.7	39.4	28.4	11.0
NPO (n=22)	27.3	13.6	4.5	9.1	18.2	18.2	4.5	13.6	13.6	36.4	22.7	4.5	9.1	27.3	36.4	50.0	18.2
	人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち	地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち	いきいきと働くことのできるまち	地域産業が活発に展開されるまち	農を守り、生かすまち	豊かな自然環境を大切にすまち	まちなかのみどりを育てるまち	ごみを減らし、資源の循環が進むまち	安全で良好な生活環境が確保されたまち	地球温暖化対策に取り組むまち	美しく魅力あるまち並みが育まれるまち	市民との情報の共有化を進めるまち	市民による活発なまちづくり活動を支援するまち	持続可能な行政運営を進めるまち	自治体間の広域連携や地方分権の推進を図るまち	その他	無回答等
高校生等 (n=126)	22.2	20.6	-	4.8	4.0	9.5	4.8	5.6	15.1	6.3	13.5	4.8	8.7	8.7	1.6	-	-
大学生等 (n=106)	17.0	18.9	-	5.7	4.7	13.2	3.8	2.8	25.5	7.5	11.3	0.9	8.5	8.5	1.9	-	-
若者世代：24歳以下 (n=13)	15.4	7.7	15.4	-	-	7.7	7.7	7.7	15.4	-	-	-	7.7	-	-	-	-
子育て世代：25歳～44歳 (n=208)	14.4	5.3	18.8	7.2	6.7	11.5	6.3	3.8	18.3	3.8	6.7	3.8	2.9	7.2	1.9	1.9	-
熟年世代：45歳～64歳 (n=387)	10.9	6.5	11.6	9.6	7.8	11.1	6.7	6.2	21.4	3.1	8.8	3.9	4.4	15.0	1.8	1.8	2.1
高齢者世代：65歳以上 (n=469)	6.6	4.1	10.9	8.3	9.0	20.0	6.6	10.0	22.0	5.3	5.1	4.9	3.4	12.6	2.6	1.9	5.1
事業者 (n=109)	22.0	5.5	22.9	15.6	2.8	5.5	6.4	4.6	19.3	4.6	7.3	10.1	4.6	9.2	3.7	2.8	-
NPO (n=22)	13.6	18.2	13.6	13.6	9.1	9.1	4.5	4.5	4.5	4.5	-	-	18.2	9.1	4.5	-	-

※30%以上の分野を着色

3. 分析

Ⅲ 30年後に目指すまちの姿

多くの世代・事業者・NPOにおいて、「子どもたちが健やかに育つことができるまち」、「子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち」が30年後に目指すまちの姿として挙げられています。

	災害に対する備えができていますまち	災害時に、迅速・的確に対応できるまち	暮らしに身近な安全が確保されたまち	安全で快適な交通環境が整うまち	快適で暮らしやすい環境を備えたまち	誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	公衆衛生や健康危機管理が充実したまち	安心して適切な医療が受けられるまち	高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	障害者が自立し、社会参加ができるまち	すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち	男女がともに参画し、個性を発揮できるまち	平和の大切さを後世に伝えるまち	安心して妊娠・出産できる環境が整うまち	子どもたちが健やかに育つことができるまち	子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち
高校生等 (n=126)	4.8	8.7	20.6	17.5	21.4	16.7	13.5	19.0	12.7	8.7	6.3	7.9	1.6	27.0	36.5	36.5	12.7
大学生等 (n=106)	11.3	14.2	17.9	22.6	26.4	20.8	11.3	29.2	12.3	6.6	7.5	6.6	7.5	34.9	35.8	25.5	7.5
若者世代：24歳以下 (n=13)	15.4	23.1	23.1	38.5	15.4	23.1	15.4	46.2	23.1	-	23.1	7.7	-	23.1	46.2	15.4	7.7
子育て世代：25歳～44歳 (n=208)	13.0	21.6	24.5	18.8	28.4	22.6	8.7	28.4	11.5	4.3	2.4	3.4	4.3	44.7	49.5	37.0	4.8
熟年世代：45歳～64歳 (n=387)	20.9	27.4	23.8	26.4	24.8	23.3	9.0	39.0	27.4	4.4	6.5	2.3	3.9	21.2	32.0	24.8	12.4
高齢者世代：65歳以上 (n=469)	25.6	30.1	23.5	19.2	17.5	23.9	9.6	35.6	28.8	4.9	8.7	2.8	6.2	22.0	26.9	20.3	10.4
事業者 (n=109)	15.6	22.0	14.7	28.4	22.9	14.7	6.4	20.2	17.4	6.4	7.3	3.7	0.9	25.7	28.4	32.1	9.2
NPO (n=22)	13.6	22.7	13.6	9.1	4.5	27.3	-	22.7	13.6	27.3	13.6	9.1	4.5	18.2	50.0	36.4	22.7
	人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち	地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち	いきいきと働くことができるまち	地域産業が活発に展開されるまち	農を守り、生かすまち	豊かな自然環境を大切にすまち	まちなかのみどりを育てるまち	ごみを減らし、資源の循環が進むまち	安全で良好な生活環境が確保されたまち	地球温暖化対策に取り組むまち	美しく魅力あるまち並みが育まれるまち	市民との情報の共有化を進めるまち	市民による活発なまちづくり活動を支援するまち	持続可能な行政運営を進めるまち	自治体間の広域連携や地方分権の推進を図るまち	その他	無回答等
高校生等 (n=126)	14.3	15.9	-	7.9	6.3	14.3	7.1	12.7	23.8	6.3	11.9	5.6	8.7	4.0	1.6	-	-
大学生等 (n=106)	16.0	16.0	-	4.7	1.9	8.5	5.7	6.6	17.0	2.8	18.9	3.8	6.6	13.2	4.7	-	-
若者世代：24歳以下 (n=13)	30.8	-	15.4	-	-	7.7	15.4	15.4	15.4	-	-	-	7.7	7.7	-	-	-
子育て世代：25歳～44歳 (n=208)	10.1	3.8	15.9	5.8	6.3	6.3	4.8	3.4	19.7	5.3	10.6	3.4	6.3	17.3	4.3	0.5	1.0
熟年世代：45歳～64歳 (n=387)	11.4	5.9	14.2	8.5	8.5	9.3	4.4	6.2	19.9	3.9	7.8	2.8	5.4	17.8	3.6	1.0	2.3
高齢者世代：65歳以上 (n=469)	6.6	7.9	10.9	9.0	7.2	15.8	4.1	8.3	22.8	7.7	6.4	4.5	4.1	13.4	4.9	2.3	6.4
事業者 (n=109)	16.5	4.6	18.3	11.0	6.4	5.5	9.2	0.9	15.6	3.7	7.3	7.3	3.7	18.3	3.7	2.8	1.8
NPO (n=22)	13.6	13.6	22.7	9.1	13.6	13.6	-	4.5	4.5	-	-	-	18.2	13.6	13.6	4.5	-

※30%以上の分野を着色